

令和 5 年度 事業報告

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

香川県丸亀市飯山町上法軍寺 2600 番地
社会福祉法人 祼友会

令和5年度　社会福祉法人 祈友会　事業報告

当法人は設立（昭和47(1972)年1月）以来、約半世紀を超えて高齢者福祉事業を提供してきた。介護保険制度が始まってからも24年が過ぎ、その間、国の福祉政策や社会福祉に対する社会ニーズの変遷は著しい。平成28年3月には「社会福祉法等の一部を改正する法律」が成立し、社会福祉法人が事業を行う際の責務が明確に規定された。地域共生社会の実現に向けて「地域における公益的な取り組み」「人材の育成」が重要となっている。

しかし、介護保険制度移行後の高齢者福祉事業に対する財源は、実質減少が続いたままである。

そのような中、令和5年度も、新型コロナ感染予防対策と、少子高齢化の影響や働き方改革による人材不足に悩まされながらも、設立時からの精神である「愛情と奉仕、寛恕（かんじょ：思いやり）の心」を基に福祉実践を継続し、事業を継続している。

○施設サービスの提供：「紅山荘」「じきしん荘」の運営

「紅山荘」では令和5年度も、利用者ご家族や地域から、安心と信頼を得られるように、思いやりある介護サービスを行った。コロナが5類に移行してからは、感染対策をしつつ1階のみでの対面面会を復活させたが、面会時間や面会人数を制限させていただくなど、利用者や利用者ご家族等にはご迷惑をおかけすることが多かった。

医療行為を必要とする方々への対応は、看護職員の不足からお断りするケースもあった。

また、身体拘束はしないという原則を職員研修等で確認していたものの、令和3年・4年度と立て続けに不適切な介護を行ってしまった職員があり、令和5年5月10日に香川県による監査が実施された。結果、身体的拘束の適正化のための指針が整備されていないとの指摘を受け、3か月の減算となり、さらなる収入減となってしまった。その後、3か月ごとに職員へのチェック（不適切な介護、身体拘束適正化について、チェック表に記入し、面談により確認）を行ったり、精神保健福祉士によるメンタルヘルス面談を行ってはいるが、職員の質を向上させるためには新たな方策を考える必要があるように思う。

利用者一人ひとりの生活を支援するため、個々の施設サービス計画の内容が円滑に実施されるよう「生活支援」を行った。そのため、各委員会活動を通じて、利用者の権利擁護、事故防止、身体拘束適正化、苦情処理等の体制整備に努めた。

「じきしん荘」の利用者には、個々の生活を楽しめるよう配慮した。建物南側の菜園での野菜・花作りを支援したり、送迎車による週1回の買い物支援も継続した。

○在宅サービスの提供：「紅山ケアセンター」の運営

・居宅介護サービス、介護予防サービス事業（通所介護、短期入所生活介護）

なお、介護予防通所介護は、平成30年度からは丸亀市の介護予防・日常生活支援総合事業（第1号通所事業）となっている。

・丸亀市老人デイサービス事業（丸亀市より受託）

・老人介護支援センター事業（丸亀市より受託）

丸亀市地域包括支援センターブランチとして、主に飯山地区を担当した。

・居宅介護支援事業

介護予防の部分（介護予防支援、介護予防ケアマネジメント）を丸亀市より受託している。

○職員の資格取得、資質の向上

介護福祉士・介護支援専門員等の資格取得に向けた支援、受験への支援を行った。

職員の資質向上のため、例年外部研修に参加しているが、令和5年度はコロナの関係でオンライン研修に変わったものや集合研修が復活したもの等があり、参加できるものには参加した。

施設内においては、特に「利用者・職員の権利擁護」に重点を置き、研修委員会による施設内研修を平成23年6月より月1回のペースで継続して行っている。今年度も、時間を約1時間までに短縮して開催した。（原則第3火曜日）

○地域交流・世代間交流事業

新型コロナウイルス感染予防の関係で、令和5年度も、外部からの定期的な訪問や個人からのボランティアの申し出等はお断りした。

「紅山荘夕涼み会」は、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染予防のため中止した。

○介護福祉士・社会福祉士養成校等の研修生の受入(別紙記載)

香川県内の介護福祉士養成校（さぬき福祉専門学校、穴吹パティシエ福祉カレッジ）、飯山高校福祉科、同看護科等からの実習生を受け入れた。

○おもいやりネットワーク等への参加・協力

香川県社会福祉協議会が行っている「かがわ思いやりネットワーク事業」に参加。研修会・セミナー等が3年ぶりに参集して開催された。

丸亀市においても、丸亀市社会福祉協議会が開催する「おもいやりネット丸亀」に副施設長が参加した。

また、理事長は「かがわ後見ネットワーク」運営にも設立時より関わっており、権利擁護を積極的に支援した。

○「にじいろカフェ紅山」の運営

「丸亀市認知症カフェ事業」を平成28年6月から受託し、毎月第2日曜日に飯山北コミュニティセンターにおいて「にじいろカフェ飯山」の名称で開催していたが、開催箇所を増やし、各地区コミュニティで開催したいと丸亀市が再公募したため、令和元年度から開催場所を変更して再度受託している。

令和元年6月から、飯山南コミュニティセンターにおいて「にじいろカフェ紅山」という名称で、毎月第2日曜日午後に開催したが、新型コロナの関係で、令和2年度は4回、令和3年度は2回しか開催できなかった。令和4年度は年度後半、時間短縮ではあるが5回開催することができた。令和5年度は毎月開催し、コロナが5類に移行した5月からは1時間半の開催時間とした。

○地域社会への福祉問題啓蒙活動

理事長が、丸亀市社会福祉協議会の評議員、丸亀市共同募金会の審査員、飯山南コミュニティ事業運営推進会議の委員等として地域の福祉活動に協力した。また、丸亀市や綾川町社協が行う法人後見事業の運営委員としても協力した。香川県が行う認知症開設者研修にも講師として協力した。

飯山南コミュニティ事業関係では、副施設長が「法の郷健康づくり推進委員会」に委員として参加し、じきしん荘利用者や職員に、健康推進事業について声かけした。また、9月3日には「法の郷健康まつり2023」が開催され、職員3名がスカットボール・脳トレ等を行うコーナーを担当した。デイ利用者が作成したくす玉のお土産が好評だった。

丸亀市社協と包括支援センターが中心となり、生活支援体制整備事業を展開しているが、飯山北地区生活支援連絡会や飯山南地区生活支援体制整備事業に、毎月、老人介護支援センター職員が参加した。

老人介護支援センター事業の「介護教室」は年1回の開催となっており、紅山老人介護支援センターでは令和5年度は11月に実施し、11人（送迎利用4人）の方が参加した。また、支援センター職員が丸亀市支援体制連絡会、プランチ連絡会、高齢者虐待防止等実務者会議等に参加し、各関係機関との連携を深めた。

また令和4年度より、丸亀市地域包括支援センター主催の「わたしの居場所プロジェクト」が開催されており、令和5年度も支援センター職員がサポートスタッフとして参加した。

丸亀市産業観光課が主催する「地元企業PR事業（中学2年生対象）」に令和元年度より協力（令和3年・4年度はコロナで中止）しているが、令和5年度は9月8日にアイレックス大ホールで行われた綾歌中学校、飯山中学校の生徒対象のPR事業に参加した。ブースに来た中学生にデイ利用者が作成したくす玉を選んでもらってお土産としたが、大好評だった。

研修学生受入状況（令和5年度）

看護養成校、介護福祉士養成校等の研修生の受け入れ

学 校 名	研修目的(養成課程)	人数・日数	延べ人数
香川県立飯山高等学校 総合学科 福祉サービス系列	介護福祉士	3人 × 6日 = 18人	36人
		3人 × 6日 = 18人	
香川県立飯山高等学校 専攻科 看護科	看護師	4人 × 4日 = 16人	59人
		4人 × 4日 = 16人	
		3人 × 4日 = 12人	
		3人 × 5日 = 15人	
さぬき福祉専門学校	介護福祉士	2人 × 10日 = 20人	30人
		1人 × 10日 = 10人	
穴吹パティシエ福祉カレッジ	介護福祉士	3人 × 5日 = 15人	35人
		2人 × 10日 = 20人	
計 3校		計 160人	

その他のボランティア等の受け入れ

【ボランティア】

- ・四国学院大学生 倾聴ボランティア・介護手伝い（男性1名、女性1名） 11/12（日）

【獅子舞・奴連】

- ・上法南獅子組 10/7（土）14:00
- ・下法中獅子組 10/7（土）14:00
- ・東小川奴連 10/21（土）11:00
- ・岡田東獅子組 10/28（土）14:00

令和5年度 紅山荘 事業報告

《総務部会》

【総務委員会】(毎月第1月曜日)

令和5年度は、各委員会の活動を取りまとめと適切な委員会活動の基盤作りを目標に活動を行いました。

毎月第3火曜日の17時より、各委員会の中心職員が集まり、各委員会活動の活動状況の確認や困っていることの相談を行い、委員会活動が円滑に実施できる様に各委員会の調整を行いました。令和6年度も継続していきたいと考えています。

【防災対策委員会】(環境整備・ICT含む)

防災訓練を令和5年11月と令和6年3月の2回実施しました。防災訓練の一環として、香川県が行うシェイクアウト訓練に今年度も参加しました。

令和6年3月の訓練では、実際に施設内で水漏れが発生したことを想定して、職員の動きや設備の確認を行いました。

令和6年度からは、事業継続計画(BCP)に基づく訓練が義務づけられており、他の委員会とも協力して、感染症対策も含めた訓練を実施することにしています。

【総務部 広報担当】

毎月発行している「紅山便り」で、施設内行事の様子や行事案内、面会等の呼びかけをご家族に行いました。

祷友会のホームページ内のブログ更新や、行事の写真管理等を行い、パソコンやスマートフォンを利用して楽しんでいただけるように工夫しました。

【総務部 実習担当】

施設近隣の高校や大学、専門学校からの実習生の受け入れを行い、実習指導者を中心に指導を行いました。

令和5年度には、新たに2名の職員が、実習指導者研修会に参加して、実習指導者に必要な研修を修了しました。実習指導者や施設職員のスキルアップのため、外部研修を活用しながら、職員教育を継続したいと考えています。

【総務部 給食担当】

今年度も外部委託業者と各部署の連携を強化すること、利用者の方に満足していただける食事の提供を目標に活動を行いました。

まだまだ、外部委託業者との意見の合わない場面が見受けられますが、お互いに意見を出し合える関係作りのため、今後も継続して、話し合いを続けていきたいと思います。

利用者の方の栄養ケアマネジメントを適切に行うために、多職種協働を意識して取り組みました。

《介護保険部会》

【優先入所検討委員会】

毎月の総務委員会の中で優先入所や特例入所が必要な入所申込者の検討や入所申込者の情報共有を行い、円滑に施設入所が行えるように努めました。

【感染症対策・衛生委員会】

令和5年度も施設内で新型コロナウイルスのクラスターを経験しましたが、これまでの経験と常備していた備品を活用して、落ち着いて対応することが出来たと思います。

令和6年度からは、災害時の感染症対策の訓練が義務化されますので、他の委員会とも協力して、訓練を実施したいと考えています。

【褥瘡予防・排泄委員会】

下剤の適切な使用を目標として活動しました。利用者の方の状態が一人ひとり違うため、なかなか上手く話し合いが出来ずに苦労しましたが、少しずつではありますが、利用者の方の状態に合った適切な下剤の使用が出来つつあると思っています。令和6年度も継続して話し合いを続けていきたいと思います。

褥瘡については、利用者の方のポジショニングやエアマット等の予防具、体調・栄養管理等、多職種で協力する必要があることを改めて考える1年になったと考えています。少しでも褥瘡を予防し、早く治すために職員一人ひとりが出来ることについて、意見交換出来る場を多くしていきたいと思います。

【リスクマネジメント委員会】

施設内で不適切なケアが確認されてしまい、反省が多い1年でした。また、施設内の介護事故も以前として多いまで、改善しないといけない課題が多くあります。

事故報告書の様式を変更する予定にしていましたが、5年度中に意見が上手くまとまりませんでした。令和6年度の早い段階で様式を変更したいと考えています。

身体拘束適正化や高齢者虐待防止についても、活動を1年間続けましたが、まだまだ不十分な点が多く、解決するべき課題が多い状況です。

施設内での研修や意見交換の場を意味のあるものとすることで、少しでも良い方向に向かっていけるようにしたいと思います。

【苦情解決検討委員会】

令和5年度中に8件の苦情が確認されました。新型コロナウイルスが、感染法上の分類が5類へ変更になり、ご家族との交流が少しずつ多くなったことや周りの人から見られている意識が低くなっていることが苦情件数の増加の要因であると考えています。

令和6年度は、令和5年度の苦情をしっかりと分析し、1件でも苦情を減らすことを目標に、よりよいサービスの提供に努めていきたいと考えています。

【研修委員会】

祈祷会の研修年間予定を基にして、施設内での研修を毎月第3火曜日に研修を実施しました。新型コロナウイルスの影響で集合研修を中止したり、研修時間を短くする等、様々な制約の中、意味のある職員研修を目標としていましたが、まだまだ十分ではないと感じています。

令和6年度には、介護保険制度上で義務化される研修が数多くあるため、他の委員会とも協力して、適切に実施出来るようにしていきたいと考えています。

【施設サービス検討委員会】

各部署の介護支援専門員、生活相談員、看護師、管理栄養士等で、紅山荘のケアプランの様式や施設内で提供するサービスの内容確認を行いました。

意見交換の場を増やすために、毎月の委員会と担当者会議の実施を行いました。業務の都合等で、全職種が集まるることは難しいことが多かったですが、1年間継続して実施することが出来たことは良かったと思っています。

1年だけではなく、これからも継続出来るようにしていきたいと思います。

《生活支援部会》

【レクリエーション委員会】

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類へ変更になったこともあります、中止していた施設内行事を規模を縮小しましたが、実施することが出来ました。

令和6年度も感染症対策に気をつけながら、利用者の方々に十分に楽しんでいただける行事を行っていきたいと思います。

・野の花のパン（第1・第3・第5水曜日）

社会福祉法人いいのやま福祉会のご協力のもと、毎月第1、第3、第5水曜日の午後からパンの販売を行っています。利用者の方からは好評で、「次はいつ来るんな？」 「今日はパンの日な？」といった声も聞かれています。

・書道（2階：第2・第4水曜日、3階：第2・第4日曜日）

令和5年度は、昨年度に続き、各階ごとに行いました。書道の課題は3～4つ用意して、その中から利用者の方に自由に選んでいただいて書いてもらうようにしています。曜日にこだわらず、空き時間を活用して行いました。

課題としては、書道が出来る利用者の方が限られていることや、参加する利用者の方がほとんど同じ方でマンネリ化していることで、内容等の検討していく必要があります。

・カラオケ（2階：第2・第4日曜日、3階：第1・第3日曜日）

昨年度と同様に、歌を歌うことが好きな利用者の方からは好評です。カラオケが好きではない利用者の方もいらっしゃるので、参加を強制するのではなく、参加したいときに参加が出来る様に利用者の方への案内も工夫しました。

新型コロナウイルスの対策でマイクやカラオケ機器等の消毒を適宜行うことで、安心してカラオケを楽しんでいただけるようにしました。

・ドレミクラブ（第2・4木曜日） 外部講師：来田薰先生

令和5年度は、感染予防対策を実施した上で、1年間を通じて、ほぼ例年通り実施することが出来ました。利用者の方からも概ね好評でした。

新型コロナウイルスの状況も鑑みながら、ドレミクラブの継続実施が出来るようにしていきたいと思っています。

・合同誕生会（毎月16日）

毎月16日の昼食時に、その月に誕生日を迎える利用者の方々を紹介し、担当職員よりバースデーカードにメッセージを書いて、利用者の方に渡してお祝いしています。

食事を普段より豪華なもの（お寿司や赤飯、天ぷら等）にして、特別な日であることが感じられるように工夫しました。利用者の方からは、「ごちそうが食べられて嬉しい。」「毎日でもかまん。」と好評を得ています。

・レクリエーション（適宜開催）

風船バレー、言葉遊び等のレクリエーションを企画し、利用者の方が楽しみながら身体を動かすことで、少しでもリハビリになるように内容を工夫し、職員と利用者の方が一緒にになって楽しめるように意識しました。

・作品作り（適宜開催）

今年度も例年と同様に、月ごとにテーマを決めて作品を作りました。完成した作品は、11月には作品展として1階ロビーにて展示しました。

作品の全てを利用者の方一人で作ることは難しいので、予め職員が作った部品をのりで貼ったり、下地に色を塗ったりして、簡単にできるように工夫をして、職員と一緒に作品作りを楽しみました。

・園芸（適宜開催）

令和5年度も、里芋とさつまいもの栽培に限定して行いました。新型コロナウイルスの影響や利用者の方の重度化が進んだ影響もあり、職員が利用者の方に代わって収穫を行いました。

さつまいもは、戸外で焼き芋にして利用者の方と一緒に食べ、喜ばれました。

紅山荘施設概況・利用者の状況(令和6年3月31日現在)

【設立】 昭和47年7月1日

【設置者】 社会福祉法人禱友会

【施設長】 鎌倉契嗣

【所在地】 〒762-0084 香川県丸亀市飯山町上法軍寺2600番地

【定員】 110名

【事業所番号】 3771500265

【職員体制】(単位:名)

職種	施設長	副施設長	生活相談員	事務員	介護支援専門員
人數	1	1	2	3	2

職種	看護師長	看護職員	介護職員	管理栄養士	嘱託医	宿直	その他	合計
人數	1	4	41	2	1	3	7	68

【有資格者】(単位:名)

資格種類	人數	資格種類	人數
社会福祉士	2	管理栄養士	2
介護支援専門員	2	看護師	2
介護福祉士	23	准看護師	3
ヘルパー2級	5		

【保険者の状況】(単位:名)

保険者	人數	保険者	人數
高松市	2	大洲市	1
丸亀市	56	多度津町	2
坂出市	6	綾川町	6
東かがわ市	2	まんのう町	1
さぬき市	1	宇多津町	3
善通寺市	0	みよし広域連合	1
合計			81

【令和5年度入退所状況】(単位:名)

区分	1日現在利用者(内訳)		新規入所者			退所者			
	月	入所者	入院(再掲)	在宅	他施設	病院	在宅復帰	入院	死亡
4月	81	3	0	0	1	0	1	0	1
5月	80	4	3	1	1	0	0	2	0
6月	83	5	0	1	1	0	0	3	0
7月	82	2	1	1	1	0	0	2	0
8月	83	1	0	0	2	0	0	2	0
9月	83	2	2	0	2	0	0	2	0
10月	85	5	1	1	0	0	1	3	0
11月	84	5	1	0	3	0	1	0	0
12月	86	5	0	0	0	0	0	4	0
1月	82	7	1	0	1	0	0	3	0
2月	81	6	1	0	1	0	0	0	0
3月	83	5	1	1	0	0	0	3	1
合計	993	50	11	5	13	0	3	24	2

【利用者の年齢】 平均年齢 86.2歳 男性：82.5歳 女性：88.0歳 合計：81名

年齢	65未満	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～
男	1	2	3	5	4	4	4	3	0
女	1	0	1	5	7	18	12	8	3
合計	2	2	4	10	11	22	16	11	3

【利用者の日常生活動作状況】

【歩行】	人数	割合(%)	【食事】	人数	割合(%)	【排泄】	人数	割合(%)
自立	10	12.4	自立	15	18.5	自立	14	17.3
一部介助	18	22.2	一部介助	28	34.6	一部介助	28	34.6
全介助	53	65.4	全介助	38	46.9	全介助	39	48.1
【整容】	人数	割合(%)	【入浴】	人数	割合(%)	【着脱】	人数	割合(%)
自立	8	9.9	自立	9	11.1	自立	12	14.8
一部介助	34	42.0	一部介助	25	30.9	一部介助	20	24.7
全介助	39	48.1	全介助	47	58.0	全介助	49	60.5

【利用者の要介護度・認知度】 要介護度平均：3.5

[要介護度]	区分						合計			
	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5					
	合計	1	5	40	26	9	81			
[認知度]	区分						合計			
	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計	
	合計	2	11	7	14	36	4	7	0	81

[要介護度・認知度度詳細] (単位：名)

区分		自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
要介護 1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	1	0	0	0	0	1
要介護 2	男	0	1	1	2	0	1	0	0	5
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 3	男	0	2	2	2	8	1	1	0	16
	女	0	6	2	6	9	0	1	0	24
要介護 4	男	0	0	0	0	3	0	0	0	3
	女	2	2	2	3	11	2	1	0	23
要介護 5	男	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	女	0	0	0	0	5	0	2	0	7
合計	男	0	3	3	4	11	2	3	0	26
	女	2	8	4	10	25	2	4	0	55

【紅山荘利用一覧】

平成17年10月より、介護保険制度変更により、介護費(1割負担)に加えて、食費と居住費の費用が自己負担となっています。

平成27年8月1日より、介護費の負担割合が、収入により1割と2割に分かれ、さらに平成30年8月1日より、現役所得並みの収入がある方は3割負担となっています。

2割負担利用者：2名 3割負担利用者：2名

[介護保険負担限度額認定について]

令和3年8月1日から介護保険制度の変更により、以下の方が対象となっています。

第1段階 : 生活保護受給者又は老齢福祉年金受給者

第2段階 : 本人の前年の年金収入金額等が80万円超120万円以下の者(※)
(本人の資産が550万円以下又は夫婦の資産が合計1,550万円以下)

第3段階(1) : 本人の前年の年金収入金額等が80万円超120万円以下の者(※)
(本人の資産が550万円以下又は夫婦の資産が合計1,550万円以下)

第3段階(2) : 本人の前年の年金収入金額等が120万円を超える者(※)
(本人の資産が500万円以下又は夫婦の資産が合計1,500万円以下)

第4段階 : 市区町村民税課税者がいる世帯、別世帯の配偶者が市区町村民税課税者
第1段階から第3段階(2)までの各判断基準を超えて馬鹿

(※)本人の前年の年金収入額+その他の合計所得金額・分離譲渡所得に係る特別控除額

[利用料日額] 1日の利用料 = 1日の利用料負担額 + 1日の食費 + 1日の居住費 (円)

区分	サービス利用に 係る自己負担日額	介護職員 処遇改善加算①	特定処遇改善 加算②	ベースアップ 加算③
要介護1	588	49	14	9
要介護2	656	54	15	10
要介護3	727	60	17	12
要介護4	795	66	18	13
要介護5	862	72	20	14

負担段階	食 費	居住費
第1段階	300	0
第2段階	390	370
第3段階①	650	370
第3段階②	1360	370
第4段階	1445	855

☆上記金額は1割負担の場合です。

利用料の支払いは月単位です。

処遇改善加算は、月単位の介護サービス費に①は8.3%、②は2.3%、③は1.6%を乗じた額となるため、上記は目安の金額となっています。

[利用料月額(31日利用の場合)]

区分	自己負担 日額(円)	第2段階 利用料月額	第3段階(1) 利用料月額	第3段階(2) 利用料月額	第4段階 利用料月額
要介護1	1,420	44,020	52,072	74,082	91,752
要介護2	1,495	46,345	54,437	76,447	94,117
要介護3	1,576	48,856	56,907	78,917	96,587
要介護4	1,652	51,212	59,272	81,282	98,952
要介護5	1,728	53,568	61,603	83,613	101,283

[利用金額別利用者数] (令和6年3月分)

利用者合計：81名

利用金額(単位：円)	人数(名)	利用金額(単位：円)	人数(名)
140,000～150,000未満	1	60,000～ 70,000未満	0
130,000～140,000未満	1	50,000～ 60,000未満	20
120,000～130,000未満	1	40,000～ 50,000未満	8
110,000～120,000未満	1	30,000～ 40,000未満	3
100,000～110,000未満	5	20,000～ 30,000未満	2
90,000～100,000未満	23	10,000～ 20,000未満	2
80,000～ 90,000未満	5	0 ～10,000未満	4
70,000～ 80,000未満	5		

[低所得者対策]

◎高額介護サービス費 対象者：40名

在宅サービスや施設サービスにかかる利用者負担(1割、2割または3割)の1か月の合計額が高額となり、所得に応じて設定される負担限度額を超えたときは、限度額より超えた金額について「高額サービス費」が市・町から支給されます。

◎食費の標準負担額

利用者の限度額段階に応じて以下のように金額を設定しています。

負担限度額段階	対象者	食費(1日)
第1段階	老齢福祉年金受給者または生活保護等受給者	300円
第2段階	年金収入等が年額80万円以下	390円
第3段階(1)	年金収入等が年額80万円超120万円以下	650円
第3段階(2)	年金収入等が年額120万円超	1,360円
第4段階	上記以外の方	1,445円

※生活保護受給者は、高額サービス費と食費の標準負担額については、介護扶助があるため、本人負担はありません。 生活保護受給者：5名

◎やむを得ない措置入所 1名

◎社会福祉法人による利用者負担軽減制度 対象者：0名

◎成年後見人制度 制度利用者：10名

認知症、知的障害、精神障害等によって、物事を判断する能力が十分ではない方について、本人の権利を守る援助者(成年後見人等)を選ぶことで、本人を法律的に支援する制度です。

☆成年後見制度の種類：後見、保佐、補助

◎紅山荘で制度を利用され成年後見人に選任されている職種の方

弁護士：1名 司法書士：5名 社会福祉士：3名 ぱあとなあ香川：0名
丸亀市社協法人後見：0名 丸亀市市民後見人：1名 その他（身元保証）：0名

紅山荘 利用者の状況
令和5年度 紅山荘 事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【利用者数】

(人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	1日平均
紅山荘利用者	80	84	84	85	84	84	85	85	84	82	80	82	999	83.3	/
	2,345	2,416	2,463	2,567	2,534	2,421	2,505	2,468	2,503	2,383	2,275	2,383	29,263	2438.6	80.0
要介護度	要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0	/
		30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	31	366	30.5	1.0
	要介護2	5	5	5	5	4	4	4	4	4	5	5	54	4.5	/
		146	144	150	151	124	120	124	120	124	124	133	155	1,615	134.6
	要介護3	31	32	34	36	38	39	42	40	40	41	40	42	455	37.9
		879	946	980	1,095	1,155	1,122	1,223	1,162	1,234	1,160	1,128	1,173	13,257	1104.8
	要介護4	28	31	31	30	29	29	28	28	27	27	25	25	338	28.2
		840	900	917	887	875	848	844	821	777	789	724	753	9,975	831.3
	要介護5	15	15	13	13	12	11	10	12	12	9	9	9	140	11.7
		450	395	386	403	349	301	283	335	337	279	261	271	4,050	337.5
補足給付	補足給付Ⅰ(再掲)	6	6	7	7	6	6	6	5	4	4	4	67	5.6	/
	補足給付Ⅱ(再掲)	18	19	18	17	17	16	17	18	18	19	18	18	213	17.8
	補足給付Ⅲ①(再掲)	11	12	12	12	13	13	14	13	13	12	12	12	149	12.4
	補足給付Ⅲ②(再掲)	10	9	10	11	10	10	10	8	8	8	8	9	111	9.3
保険者	高松市	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	18	1.5	/
	東かがわ市	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23	1.9	/
	丸亀市	54	55	55	56	57	56	57	59	58	57	55	57	676	56.3
	坂出市	7	7	7	7	6	6	6	5	5	5	5	71	5.9	/
	善通寺市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0	/
	綾川町	7	7	7	7	6	7	7	6	6	6	6	78	6.5	/
	宇多津町	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35	2.9	/
	多度津町	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2.0	/
	まんのう町	2	3	3	3	3	3	2	2	2	1	1	26	2.2	/
	さぬき市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0	/
	大洲市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0	/
	みよし広域連合	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0	/
措置入所者(再掲)													1	1	0.2
	丸亀市												1	1	0.0
特例入所者(再掲)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	4.0	/
	丸亀市	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3.0	0.1
	多度津町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0	0.0
生活保護(再掲)	7	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	69	5.8	/
成年後見制度利用(再掲)	8	9	9	10	10	10	11	10	10	10	10	10	117	9.8	/
法人減免利用(再掲)	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0.3	/

じきしん荘 施設概要・令和5年度事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【概 要】 軽費老人ホームB型（定員：30名）

利用者が自由で、快適に自立した生活ができるよう配慮し、15部屋、全室個室となっている。
希望者には、菜園（1戸あたり10坪）で、花づくりや野菜づくりを楽しんでいただいた。

【設 立】 昭和49年8月1日

【設置者】 社会福祉法人 祼友会 **【施設長】** 鎌倉克英

【所在地】 〒762-0084 香川県丸亀市飯山町上法軍寺2611番地

【職員体制】

	施設長	嘱託医	介護職員	計
人数(名)	1 (1)	1 (1)	1	3 (2)

社会福祉士	1
医 師	1

【利用者の状況】

年齢	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計	平均
男			1			1	1		3名	83.4歳
女		1	1			2			4名	78.3歳
全体	0	1	2	0	0	3	1	0	7名	80.5歳

【じきしん荘利用料】

※ 入所期間平均：男 12.1年、女12.1年 全体12.1年

- ・ 1室1人利用の場合 38,000円 + 共益費 2,500円 （水道代、共用部分の電気代は共益費に含む）
- ・ 1室2人利用の場合 40,500円 + 共益費 2,500円 その他は全て自己負担となる）

【行事等】

紅山荘で行う主な季節の行事に声かけをし参加するなど、例年どおり、利用者間の交流を図っている。

毎週木曜日の午後2時よりワゴン車等で送迎し、近隣のスーパー（はなこ（9月からはピカソ）、マルナカ）へ買い物を行っている。毎回3～5名が参加、12月まで近所の方1名の参加あり。12月29日には3名の買い物支援を行った。

月	日	内 容	場 所	参 加 者	入所者数	退所者数	在所者数	備考
4月	1日(土)	花見	食事、各自散歩	4名			7	
	20日(木)	レンゲの観賞		3名				
5月	31日(水)	チャレンジデー2023	各自散歩等	4名			7	
6月							7	
7月		七夕飾り	紅山荘1Fロビー				7	
8月	－	紅山夕涼み会	今年度もコロナで中止				7	
9月	18日(月)	敬老紅白饅頭配る		7名			7	
10月	23日(月)	故小倉秋一さん納骨	納骨堂アガペ	2名			7	
11月	2日(木)	秋を楽しむ会(芋煮)	紅山荘園庭	4名			7	
		作品展鑑賞	紅山荘1Fロビー					
12月		クリスマス飾り	紅山荘1Fロビー				7	
	27日(水)	餅つき→餅配付	ケアセンター前中庭	2名				
1月	15日(月)	どんどん焼き	紅山荘園庭	3名			7	
2月		節分					7	
3月	4日(月)	ひな祭り茶会→茶菓子	紅山荘1Fロビー	3名			7	

【健康診断】

令和5年8月16日(水)・17日(木)実施（6名受診）

令和6年2月3日(土)・5日(月)・6日(火)実施（6名受診）

【新型コロナワクチン接種】

令和5年7月20日(木)、第5回目の接種を紅山荘で受ける（5名）。

【インフルエンザ接種】

令和5年11月10日(金) 希望者5名、紅山荘にて接種を受ける。他の方は、かかりつけ医等で接種済み。

【消防訓練】

今年度もじきしん荘入居者のみを対象とした訓練は開催できなかったが、法人が行う訓練を周知した。

【消防点検】

令和5年8月23日(水)午後、令和6年2月21日(水)午後に、業者による各居室の防火設備の点検を行った。

【その他】

必要な方には病院受診の送迎、お寺への送迎(送りのみ)、居室の整備・修理等を行った。

自炊原則の施設ではあるが、食事の提供が必要な方には、相談の上で提供している。（現在1名）

介護支援専門員が招集する担当者会等に参加し、在宅のケアマネ、ヘルパー等と利用者の情報を共有した。

コロナウィルス罹患した利用者へは居室を訪問し、ケアマネ等への連絡等を含め対応した。

法の郷「健康チャレンジ 四国を歩こう」ではチェック用紙を提出した参加者2人に参加賞をいただき喜ばれた。

丸亀市より受託し、飯山南コミュニティで行っている「にじいろカフェ」（月1回）に1～2名が参加した。

入居の問い合わせが何件かあったが、建物老朽化しており、新規の入居はお断りしている旨伝えた。

紅山ケアセンター利用者の状況
令和5年度 紅山ケアセンター（通所介護）事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

介護保険法令に従い、利用者が要介護状態等となった場合でも、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅生活の延長として援助することを心がけた。

また、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持、利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることができるよう、個別の通所介護計画を作成し、それに基づきサービスを提供した。（1日あたり定員：30名）

令和5年度は、通所介護 42人(昨年度49人)、介護予防・日常生活支援総合事業 25人(昨年度27人)、丸亀市老人デイサービス（生きがいデイ）9人(昨年度13人)の方が利用した。

介護予防・日常生活支援総合事業は、平成29年度より丸亀市の事業となり、主に要支援者を対象としたデイサービスとなっている。

また、丸亀市老人デイサービス事業は、平成17年度より受託し、市内に居住するおおむね65歳以上の介護保険の対象とならないひとり暮らし老人や虚弱老人等が対象者で、1ヶ月2回利用できる。だんだん利用者は減少しており、年度内に4人が新規登録し、9人が登録抹消した。

なお、令和5年度も、特に新型コロナウイルス等感染予防として、マスク着用、手指消毒、飛沫防止、グループ内の間隔をあける等に配慮し、定期的な換気、消毒等にも例年以上に注意してサービスの提供にあたった。

【利用者数】 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	1日平均
開所日数	23	27	26	26	27	26	26	26	25	24	23	26	305	25.4	
丸亀市(人)	31	29	28	28	31	29	27	30	26	25	25	26	335		
通所介護	31	29	28	28	31	29	27	30	26	25	25	25	334	27.8	
	340	374	367	364	404	410	390	385	367	314	296	354	4,365	363.8	14.3
要介護 1	16	14	13	13	16	15	14	12	12	12	12	12	161	13.4	
	168	177	167	175	207	207	195	183	185	170	154	188	2,176	181.3	7.1
要介護 2	6	6	6	6	8	8	7	8	6	5	6	4	76	6.3	
	72	82	77	84	109	121	109	95	82	64	62	61	1,018	84.8	3.3
要介護 3	5	5	5	5	4	3	3	7	5	6	5	6	59	4.9	
	42	55	59	57	42	35	37	63	54	49	48	59	600	50.0	2.0
要介護 4	3	3	3	3	2	2	2	2	2	1	1	2	26	2.2	
	50	52	56	39	39	38	40	36	37	22	23	36	468	39.0	1.5
要介護 5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0	
	8	8	8	9	7	9	9	8	9	9	9	10	103	8.6	0.3

上段：利用者数、下段：利用延人数

令和5年度 紅山ケアセンター（総合事業：丸亀市通所介護相当サービス）事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【利用者数】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	1日平均
開所日数	23	27	26	26	27	26	26	26	25	24	23	26	305		
日常生活支援 総合事業	23	23	21	21	22	18	26	20	20	21	25	22	262	21.8	
	116	124	127	128	133	113	126	123	124	114	120	141	1,489	124.1	4.9
事業対象者	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5	0.4	
	0	2	4	4	5	4	0	0	0	0	0	0	19	1.6	0.1
要支援1	8	8	7	7	7	6	7	7	7	7	10	9	90	7.5	
	26	30	29	28	31	25	29	30	25	26	30	34	343	28.6	1.1
要支援2	15	14	13	13	14	11	13	13	13	14	15	13	161	13.4	
	90	92	94	96	97	84	97	93	99	88	90	107	1,127	93.9	3.7
運動器機能向上 (再掲)	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	3	3	23		

★ 対象者は丸亀市の方のみ

上段：利用者数、下段：利用延人数

令和5年度 紅山ケアセンター（丸亀市老人デイサービス事業）事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【利用者数】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	1日平均
丸亀市老人デイ サービス事業 (生きがいデイ)	6	6	5	5	5	4	5	5	6	5	4	4	60	5.0	
	11	12	10	9	8	8	10	10	11	9	6	8	112	9.3	1.3
再掲（送迎あり）	5	5	4	4	5	4	4	4	5	4	3	3	50		
	10	10	8	8	8	8	8	8	10	8	5	6	97		
再掲（送迎なし）	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	10		
	1	2	2	1	0	0	2	2	1	1	1	2	15		
開所日数	6	9	8	8	4	6	7	8	8	8	6	8	86	7.2	
登録者(月末)	10	10	5	5	7	7	7	9	9	6	5	5	85	7.1	

★ 対象者は丸亀市の方のみ

上段：利用者数、下段：利用延人数

<通所介護サービス全般>

- 季節に応じたアクティビティ・プログラム(レクリエーション、手芸等)や日常生活動作訓練として機能訓練プログラムを用意し、個別の通所介護計画に基づき、必要なサービスを提供した。
- レクリエーションは身体の状況に応じて楽しめるように配慮し、認知症等で参加が困難な方には、カラオケ、パズル訓練プログラム等で、個別に対応した。
- ナンプレ等の脳トレ問題や、色鉛筆を使用しての塗り絵も行っていただいた。
- 大型テレビやカラオケで、歌はもちろん体操やゲームを楽しんでいる。(食事前の口腔体操を継続した。)
- 個別の機能訓練や運動機器の活用により、下肢筋力が低下している利用者も意欲的に取り組むようになってきた。
- 運動機器を活用できない利用者には座位での筋トレや歩行訓練を行い、体力が低下しかけている方々にも運動の機会を提供した。
- 常時臥床している方、入浴後の休憩や体調急変時のベッド使用もあり、ベッド10台とソファーベッド8台で対応した。

紅山ケアセンター利用者の状況 令和5年度 紅山ケアセンター（短期入所生活介護）事業報告 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

利用者がその有する能力に応じ、在宅での生活を継続し、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、居室等をご利用いただくことによりサービスを提供している。

介護支援専門員より依頼されサービスを提供するが、個々の短期入所生活介護計画を作成しサービス提供を行つた。

令和4年12月からは空床利用（ロングショートか定期利用）のみのサービス提供となっており、在宅サービスではあるが、紅山荘の職員が紅山荘の空きベッドでサービス提供している。

利用者数は、令和2年度は44人の方が利用し、平均15.7人、令和3年度38人で平均16.2人、令和4年度は42人で平均12.5人、令和5年度は31人の方が利用し、1日平均17.6人であった。

令和5年度も、要介護1や要介護2で特養に入所できない方が長期利用されているケースが多かった。

【利用者数】

(八)【利用者数】

紅山ケアセンター利用者の状況
令和5年度 紅山ケアセンター（居宅介護支援）事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

在宅の要介護者等が介護保険から給付される在宅サービス等を適切に利用できるよう、介護サービス計画の作成、居宅サービス事業者との利用調整や介護保険施設への紹介等のケアマネジメントサービスを提供した。（介護予防については丸亀市への請求となっている。）

職員体制としては、令和3年1月からは常勤専従1名、常勤兼務1名、非常勤専従1名の3名体制で6月からは常勤専従1名、常勤兼務1名となり、さらに、令和4年4月からは常勤専従1名のみでのサービス提供という状況が続いている。

【利用者数】 (人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
居宅介護支援	26	27	26	24	23	22	21	24	23	22	22	22	282	23.5
要介護1	12	13	13	13	13	13	12	14	14	14	14	14	159	13.3
要介護2	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	5	5	53	4.4
要介護3	1	1	1	1	0	0	1	2	1	1	0	0	9	0.8
要介護4	4	4	4	3	3	3	2	2	2	1	1	1	30	2.5
要介護5	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	31	2.6
初回加算(再掲)	2	1	0	0	0	0	1	3	0	0	1	0	8	0.7
<介護予防支援>	4	3	3	3	3	4	6	5	5	5	5	5	51	4.3
要支援1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	7	0.6
要支援2	4	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	44	3.7
初回加算(再掲)	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3	0.3
<介護予防 ケアマネジメント>	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0.4
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0.4
初回加算(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

上段：利用者数、下段：利用延人数

居宅サービス計画作成依頼件数

介護保険	
新規	8

依頼終結状況

施設入所	3
死亡	7
入院	0
介護予防へ	1
居宅の変更	0

介護予防

新規	3
----	---

介護保険へ

介護保険へ	3
死亡	1
入院	0
非該当	0
居宅の変更	0

紅山ケアセンター利用者の状況
令和5年度 紅山老人介護支援センター 事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談延人員 ※	5	8	6	5	4	3	11	3	5	7	4	2	63
相談(訪問)	5	7	5	4	4	3	4	2	2	6	2	2	46
相談(電話)	0	1	1	1	0	0	7	1	3	1	1	0	16
相談(窓口)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
認知症(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
精神疾患(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	7
相談対象者実人員 *	5	3	6	3	4	3	5	2	4	4	3	2	44

(人)

相談内容内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合相談	4	1	5	2	1	0	2	1	1	1	1	0	19
介護		1					1			1			3
介護予防・生活支援サービス									1				1
医療													0
認知症													0
介護者の離職防止													0
その他	4		5	2	1		1	1			1		15
気づきチェック													0
権利擁護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
虐待													0
成年後見													0
日常生活自立支援													0
消費者													0
その他													0
実態把握	1	6	1	3	1	1	4	1	2	2	3	2	27
高齢者福祉制度 日常生活用具・デイサービス等	0	1	0	0	2	2	5	1	2	4	0	0	17
相談合計 ※	5	8	6	5	4	3	11	3	5	7	4	2	63

(人)

相談者内訳(再掲)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人・家族・親族等	5	8	6	5	4	3	11	3	5	7	4	2	63
介護保険事業所(ケアマネ、サービス事業所)													0
関係機関(警察・消防・医療・保健所、社協、行政等)													0
地域団体(民生委員、福祉ママ、福祉協力員等)													0
その他(自治会、近隣住民、知人、店舗、NPO等)													0
合計※	5	8	6	5	4	3	11	3	5	7	4	2	63

令和5年度事業報告書

施設名：紅山老人介護支援センター

1 総論

令和5年5月より、新型コロナウィルス感染症が5類に移行し、ブランチとしての活動の在り方も少しずつ、通常の対応へと変わってきた。飯山北・南地区の生活支援体制整備事業の会議へも前年度より引き続き参加している。認知症カフェは少しずつ時間を延ばすようになり、1時間から90分へ延長し開催した。令和6年度からは通常の2時間で行う予定である。参加して下さる方の中には、しばらく休まれていたが、来られるようになった方がいた。継続して地域の認知症カフェとして在り続けることも大切であると感じた。

2 総合相談業務について

今年度は49件の相談があった。気づきチェックリストの訪問は8月で終了したが、該当された方の調査等は12件行った。気づきチェックの訪問では、まだ車の運転をしている方や現役で仕事を続けている方などお元気な方がほとんどであった。相談業務では、生きがいデイサービスや緊急通報装置の申請が多くかった。また、夫婦で布団乾燥サービスの依頼があった。高齢者世帯では移動手段も限られてくるため、利用者からも「車がないので困っている」と言っていた。

※詳細は、月間の報告書による

3 高齢者の実態把握

令和5年度は、地域包括支援センターからの依頼が2件あった。介護保険サービスの利用を拒否されている為、定期的に訪問した。どちらも独居の高齢女性で掃除や片付けが難しい状況ではあるが、自分で工夫しながら生活されている様子であった。今後、必要性を感じたらサービスを利用したいと考えているとのことだったため、今後も見守りとして定期的に訪問を続ける必要性はある。

4 介護教室

去年同様、年1回の開催となっており、令和5年度は11月14日に大王製紙株式会社の藤目香織氏を招き、排泄についてや紙パンツ・オムツの選び方について講座を行った。参加者11名、うち送迎利用4名であった。参加者の方の中には現在、両親を介護している方や以前介護をしていた経験のある方、今後の予備知識として学びたい方等様々であった。

※詳細は、介護教室の報告書を参照

5 研修の実施

6月16日、ヤングケアラーについての講習会へ参加した。現代社会において、5080問題や老々介護など様々な問題があるが、ヤングケアラーも最近増えてきていることを知った。他に、高齢者虐待防止実務者会議でも引きこもり支援についての研修に参加し、今はいろいろな問題を抱えている家族がいることを学んだ。今後もいろいろなケースや虐待への対応の仕方等、研修があれば積極的に参加していきたいと思う。

6月29日、キャラバンメイト養成講座を受講した。10月3日、栗熊小学校での認知症サポーター養成講座を見学した。1月16日、城坤小学校にて認知症サポーター養成講座を行った。小学5年生に認知症の症状についての話や対応の仕方等を説明した。初めて行ったが、子ども達が興味をもって聞いてくれたのでやりがいを感じた。

6 地域包括支援センター及び各ブランチ、地域、関係機関との連携について

地域包括支援センター、各ブランチとの連携を図るため、2ヶ月に1度連絡会に参加した。その他、市内の事業所や各関係機関と情報を共有できるように、できるだけ研修会などにも参加するように努めた。また、「私の居場所～まるちゃん～」では、イベント等にも参加した。実際に認知症家族を介護している人からの悩みやこんな時どうしたらよいか等の質問に対して、認知症サポート医の方の返答を聞いているとその人その人で対応も違うことや正解があるわけではないと思った。本人に寄り添うということがどういうことをしっかりと考えることが大切であると再認識した。また、定期訪問を2名行っているが、お一人は今まで自宅の中まで入ることが出来なかつたが、インターホンが壊れているということがきっかけで自宅内に入ることができた。継続して関わり続けることが大切であると感じた。

高齢者の方が今後も住み慣れた地域で安心して生活できるように、身近な相談が出来る機関として地域の方にもっと知ってもらえるよう、積極的に活動していきたいと思う。

<参加実績>

- ・ブランチ連絡会（4/19、6/21、8/16、10/18、12/20、2/21）
- ・やまもも介護教室（11/14）
- ・丸亀市家庭・学校等における暴力及びいじめ等対策連絡会（7/27）
- ・高齢者虐待防止等実務者会議（6/7、10/16、2/16）
- ・飯山北地区生活支援連絡会（5/25、6/22、8/24、10/19、12/21）
- ・飯山北コスモスマつり（10/25）
- ・法の郷「支え愛」運営委員会（6/6、11/2）
- ・飯山南コミュニティ「健康まつりミニ」（9/3）
- ・認知症カフェ、シルバー交番員合同連絡会（6/21、2/14）
- ・私の居場所～まるちゃん～（4/18、6/14、7/12、7/30、1/22、2/21、3/10、3/21）
- ・キャラバンメイト養成講座（6/29）
- ・キャラバンメイト連絡会（8/9、2/26）
- ・キャラバンメイト見学（10/3）、キャラバンメイト城坤小学校（1/16）

令和5年度 生計困難者支援事業
(香川おもいやりネットワーク事業) 事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【支援実績】

令和5年度は短期間の居住支援の依頼が2件あり、1件支援に至る。
丸亀市での連絡会にはなるべく参加しているが、今年度も新型コロナウイルス感染防止により十分な活動はできなかった。
丸亀市社協が開催する「ふくしふェスティバル」には、丸亀市老人福祉施設連絡会の一施設としてパネル展示で協力した。
丸亀社協では今年度は防災関連で、BCP策定のための研修等に力を入れた。

◎ 香川おもいやりネットワーク事業では、3年ぶりに参集しての担当者会が開催された。

<第1回> 日時：令和5年9月12日（火）10:00～11:50

場所：香川県社会福祉総合センター 7F 大会議室

- ・ 説明「香川思いやりネットワークとは」
- ・ 意見交換

<第2回> 日時：令和6年1月31日（水）14:30～17:00

場所：香川県社会福祉総合センター 7F 大会議室

- ・ 今年度の思いやりネットワーク事業の取組状況について
- ・ 令和6年度 認定事業実施要領の改正について
- ・ 意見交換 次年度の取組等

おもいやりネット丸亀 地域ネットワーク会議

開催日	開催回	開催場所／内容
令和5年 5月18日（木）	第25回	ひまわりセンター 4階 研修会議室3 ・ 丸亀市地域防災対策について ・ 市内各施設周辺地域における災害時の危険要素について 講師：丸亀市危機管理課 防災アドバイザー
令和5年 7月6日（木）	講演会	丸亀市生涯学習センター 3階ホール 「地域の災害特性を踏まえた災害対応について」 講師：香川大学 特任教授・名誉教授 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 副機構長
令和5年 10月26日（木）	第26回	ひまわりセンター 3階 会議室1 ・ 勉強会「BCP策定のポイント」 講師：香川県社会福祉協議会 法人振興課 三木貴子 氏 ・ 意見交換 BCP策定について、災害に備える地域づくり ・ 事例報告、「まるっと相談会」報告
令和6年 3月15日（金）	打合せ会	ひまわりセンター 1階 応接室 ・ 事例検討 ・ 来年度のテーマについて意見交換 ・ グループ化等について意見交換 ・ 思いやりネットワーク事業10周年の取組について意見交換

令和5年度 認知症カフェ（にじいろカフェ）事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

丸亀市よりの委託により、紅山荘の立地する飯山南コミュニティにおいて毎月1回（原則第3日曜日）に開催することとなっている。

丸亀市は広くコミュニティ単位での開催を目指し公募により事業者を再度選定し、令和元年度よりリニューアル開催となっている。

新型コロナ感染症蔓延に配慮し、時間を1時間に短縮して開催していたが、5月からは1時間半とし、シルバー交番員の方にご協力いただき、地区の民生委員さん等にもご参加いただいた。

相談対応の専門職として、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員等で対応した。

ミニ講座と体験をセットで行い、適宜ティータイムを取りながら、和やかな雰囲気の中で開催することを心掛けた。

開催日		参加者		従事者		活動内容（上段）		
月	日	参加人数	認知症の人（疑い含）再掲	認知症の家族（再掲）	専門職	シルバー交番員	ボランティア	相談内容（下段）
4	16	9	1	2	2	1	2	ミニ講座「認知症とは」（冊子を参加者と一緒に読み進めていく予定） 特になし
5	21	13	0	0	1	1	2	ミニ講座「記憶障害」「見当識障害」について、脳トレ・とんち文字等 特になし
6	18	13	1	2	2	0	1	ミニ講座「理解・判断力の障害」「実行機能障害」について、コグニサイズ 夫が認知症になったという方の話を皆で聞き、対応、行動の理由を考えた。
7	16	10	1	1	2	1	2	ミニ講座 よろず相談（成年後見制度、フレイルについて） 特になし
8	20	-	-	-	-	-	-	8/18 法人内でコロナ(+)の人が10名発生したため、急遽中止させていただく
9	17	16	0	0	2	1	1	ミニ講座「中核症状と周辺症状」、音楽鑑賞（理事長ほか3人によるバンド） 特になし
10	15	8	0	1	2	1	1	ミニ講座「早期発見と早期治療」、難読漢字、ポール渡しゲーム、リンパ流し 特になし
11	19	5	0	1	2	1	1	ミニ講座「軽度認知障害について」、歩幅チェック、足底筋を鍛える体操 特になし
12	17	17	0	1	2	1	1	ミニ講座「仏教をとおして生き方を知る」、クリスマスリース作り 特になし
1	21	7	0	0	2	1	2	ミニ講座「B P S D（周辺症状について）①②」、認知症すごろく 特になし
2	18	6	0	0	2	1	0	ミニ講座「B P S D（周辺症状について）③④」、リンパマッサージ 特になし
3	17	8	0	0	2	1	0	色カルタ（回想法）の体験、しゃんと体操 特になし
合計		112	3	8	21	10	13	

令和5年度 祈友会決算概要

1. 法人単位資金収支計算書より

(単位 : 円)

	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動収入計(1)	498, 202, 800	450, 616, 453	47, 586, 347
事業活動支出計(2)	496, 069, 585	468, 921, 934	27, 147, 651
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2, 133, 215	△ 18, 305, 481	20, 438, 696
施設整備等収入計(4)	0	0	0
施設整備等支出計(5)	14, 792, 000	9, 479, 000	5, 313, 000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 14, 792, 000	△ 9, 479, 000	△ 5, 313, 000
その他の活動収入計(7)	80, 000, 000	80, 000, 000	0
その他の活動支出計(8)	31, 940, 000	32, 432, 500	△ 492, 500
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	48, 060, 000	47, 567, 500	492, 500
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	35, 401, 215	19, 783, 019	15, 618, 196

<事業活動収入>

以下の要因により予算比△47, 586, 347円となった。

「紅山荘拠点区分」 予算 : 495, 090, 550円に対し△48, 529, 017円の446, 561, 533円となった。

「じきしん荘拠点区分」 予算 : 3, 112, 250円に対し+942, 670円の4, 054, 920円となった。

<事業活動支出>

以下の要因により予算比△27, 147, 651円となった。

- ・ 人件費：職員数減少により予算比△14, 697, 709円となった。
- ・ 事業費：給食費、介護用品費、保健衛生費等が予算を下回り、予算比△9, 374, 855円となった。
- ・ 事務費：修繕費、手数料支出等が予算を下回り予算比△3, 071, 025円となった。

<施設整備等支出>

- ・ 器具及び備品取得支出：予算比△5, 313, 000円

<その他の活動による支出>

- ・ 長期貸付金（留学生に対する奨学金貸付）：予算比+492, 500円

<当期資金収支差額合計>

- ・ 予算比△15, 618, 196円の19, 783, 019円となった。

2. 法人単位事業活動計算書より

(単位：円)

	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
介護保険事業収益	428,614,127	424,069,037	4,545,090
老人福祉事業収益	2,412,000	2,452,500	△ 40,500
経常経費寄附金収益	17,344,230	13,336,193	4,008,037
サービス活動収益計(1)	448,370,357	439,857,730	8,512,627
人件費	281,781,376	295,441,380	△ 13,660,004
事業費	92,699,113	86,279,779	6,419,334
事務費	93,700,975	82,914,869	10,786,106
利用者負担軽減額	39,896	69,343	△ 29,447
減価償却費	41,746,356	44,493,361	△ 2,747,005
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 13,687,537	△ 13,687,537	0
サービス活動費用計(2)	496,280,179	495,511,195	768,984
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 47,909,822	△ 55,653,465	7,743,643
受取利息配当金収益	723	763	△ 40
その他のサービス活動外収益	2,245,373	1,670,374	574,999
サービス活動外収益計(4)	2,246,096	1,671,137	574,959
支払利息	608,042	434,522	173,520
サービス活動外費用計(5)	608,042	434,522	173,520
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,638,054	1,236,615	401,439
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 46,271,768	△ 54,416,850	8,145,082
施設整備等補助金収益	0	0	0
固定資産受贈額	3,925,806	0	3,925,806
特別収益計(8)	3,925,806	0	3,925,806
固定資産売却損・処分損	937,306	4	937,302
国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
特別費用計(9)	937,306	4	937,302
特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,988,500	△ 4	2,988,504
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 43,283,268	△ 54,416,854	11,133,586

<サービス活動収益>

- ・介護保険事業収益 前年比：紅山荘△7,967,303円、短期入所+14,980,685円

1日平均利用者数	紅山荘	短期入所	通所介護
R4年度	81.3	12.5	19.8
R5年度	80.0	17.6	19.6

- ・経常経費寄附金収益

主な寄附金収入	寄附日付	金額	寄附者
	R5.4.12	1,200,000円	鎌倉契嗣施設長
	R5.8.28	1,999,230円	鶴岡 慧 様
	R6.3.6	14,000,000円	鎌倉克英理事長

<サービス活動費用>

- ・人件費：前年比△13,660,004円の281,781,376円となった。
- ・事業費：前年比+6,419,334円、事務費：前年比+10,786,106円
- ・当期活動増減差額：前期比+11,133,586円の△43,283,268円となった。

3. 財産目録より

(単位：円)

流動資産	162,514,131
固定資産	658,553,941
資産の部合計	821,068,072
流動負債	64,959,365
固定負債	82,035,421
負債の部合計	146,994,786
純資産の部合計	674,073,286

令和5年度末の借入残高は88,620,000円となった。

令和5年度の人件費率は62.8%となった。

* 令和5年会計年度においては社会福祉充実残額は「ゼロ」の予想。

令和5年度計算関係書類 及び、財産目録

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

香川県丸亀市飯山町上法軍寺 2600 番地
社会福祉法人 締友会

法人単位資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

社会福祉法人 祛友会

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支				
収入				
介護保険事業収入	494,430,000	428,614,127	65,815,873	
老人福祉事業収入	2,412,000	2,412,000	0	
香川おもいやりネットワーク事業収入	200,000	0	200,000	
経常経費寄附金収入	0	17,344,230	△ 17,344,230	
受取利息配当金収入	800	723	77	
その他の収入	1,160,000	2,245,373	△ 1,085,373	
事業活動収入計(1)	498,202,800	450,616,453	47,586,347	
支出				
人件費支出	297,192,485	282,494,776	14,697,709	
事業費支出	101,453,100	92,078,245	9,374,855	
事務費支出	96,772,000	93,700,975	3,071,025	
利用者負担軽減額	80,000	39,896	40,104	
支払利息支出	572,000	608,042	△ 36,042	
事業活動支出計(2)	496,069,585	468,921,934	27,147,651	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,133,215	△ 18,305,481	20,438,696	
施設整備等による収支				
収入				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支出				
設備資金借入金元金償還支出	9,292,000	9,292,000	0	
固定資産取得支出	5,500,000	187,000	5,313,000	
施設整備等支出計(5)	14,792,000	9,479,000	5,313,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 14,792,000	△ 9,479,000	△ 5,313,000	
その他の活動による収支				
収入				
長期運営資金借入金収入	80,000,000	80,000,000	0	
拠点区分間繰入金収入	0	0	0	
サービス区分間繰入金収入	0	0	0	
その他の活動収入計(7)	80,000,000	80,000,000	0	
支出				
長期運営資金借入金元金償還支出	30,940,000	30,940,000	0	
長期貸付金支出	1,000,000	1,492,500	△ 492,500	
拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	31,940,000	32,432,500	△ 492,500	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	48,060,000	47,567,500	492,500	
予備費支出(10)	0	-----	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	35,401,215	19,783,019	15,618,196	

前期末支払資金残高(12)	109,700,963	110,138,347	△ 437,384	
当期末支払資金残高(11)+(12)	145,102,178	129,921,366	15,180,812	

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

社会福祉法人 積友会

(単位:円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部			
収益			
介護保険事業収益	428,614,127	424,069,037	4,545,090
老人福祉事業収益	2,412,000	2,452,500	△ 40,500
経常経費寄附金収益	17,344,230	13,336,193	4,008,037
サービス活動収益計(1)	448,370,357	439,857,730	8,512,627
費用			
人件費	281,781,376	295,441,380	△ 13,660,004
事業費	92,699,113	86,279,779	6,419,334
事務費	93,700,975	82,914,869	10,786,106
利用者負担軽減額	39,896	69,343	△ 29,447
減価償却費	41,746,356	44,493,361	△ 2,747,005
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 13,687,537	△ 13,687,537	0
サービス活動費用計(2)	496,280,179	495,511,195	768,984
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 47,909,822	△ 55,653,465	7,743,643
サービス活動外増減の部			
収益			
受取利息配当金収益	723	763	△ 40
その他のサービス活動外収益	2,245,373	1,670,374	574,999
サービス活動外収益計(4)	2,246,096	1,671,137	574,959
費用			
支払利息	608,042	434,522	173,520
サービス活動外費用計(5)	608,042	434,522	173,520
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,638,054	1,236,615	401,439
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 46,271,768	△ 54,416,850	8,145,082
特別増減の部			
収益			
固定資産受贈額	3,925,806	0	3,925,806
拠点区分間繰入金収益	0	0	0
サービス区分間繰入金収益	0	0	0
特別収益計(8)	3,925,806	0	3,925,806
費用			
固定資産売却損・処分損	937,306	4	937,302
拠点区分間繰入金費用	0	0	0
サービス区分間繰入金費用	0	0	0
特別費用計(9)	937,306	4	937,302
特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,988,500	△ 4	2,988,504
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 43,283,268	△ 54,416,854	11,133,586
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	△ 27,962,801	26,454,053	△ 54,416,854
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△ 71,246,069	△ 27,962,801	△ 43,283,268
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△ 71,246,069	△ 27,962,801	△ 43,283,268

法人事業貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

社会福祉法人 慶友会

(単位：円)

資産の部		資産の部		負債の部	
	当年度末	前年度末	増減		
流动資産	162,514,131	137,108,542	25,405,589	流动負債	
現金預金	93,971,105	68,858,162	25,112,943	事業未払金	64,959,365
事業未収金	68,439,094	67,639,056	800,038	1年以内返済予定設備資金借入金	10,211,986
未収金	33,512	21,600	11,912	1年以内返済予定長期運営資金借入金	0
未収補助金	0	240,000	△ 240,000	未払費用	5,304,000
立替金	70,420	349,724	△ 279,304	預り金	20,239,238
				職員預り金	17,662
				賞与引当金	795,637
					△ 1,636,892
					2,432,529
					11,000,000
					△ 713,400
固定資産	658,553,941	695,827,633	△ 37,273,692	固定負債	82,035,421
基本財産	501,480,201	530,340,664	△ 28,860,463	設備資金借入金	0
土地	54,377,267	54,377,267	0	長期運営資金借入金	66,540,000
建物	447,102,934	475,963,397	△ 28,860,463	退職給付引当金	15,495,421
その他の固定資産	157,073,740	165,486,969	△ 8,413,229	負債の部合計	146,994,786
土地	69,453,740	66,465,240	2,988,500	純資産の部	
建物	6,416,045	9,153,925	△ 2,737,880	基本金	563,741,795
構築物	29,320,298	32,839,486	△ 3,519,188	基本金	563,741,795
機械及び装置	1,680,191	2,007,242	△ 327,051	国庫補助金等特別積立金	181,577,560
車輌運搬具	2,011,733	3,274,372	△ 1,262,639	国庫補助金等特別積立金	181,577,560
器具及び備品	8,646,884	13,358,619	△ 4,711,735	次期繰越活動増減差額	△ 71,246,069
権利	1,034,447	0	(うち当期活動増減差額)	△ 43,283,268	△ 54,416,854
ソフトウェア	404,250	544,650	△ 140,400		11,133,586
長期貸付金	6,445,000	4,952,500	1,492,500		0
退職給付引当資産	15,495,421	15,069,889	425,532		0
長期前払費用	465,731	1,086,599	△ 620,868		△ 13,687,537
その他の固定資産	15,700,000	15,700,000	0	純資産の部合計	674,073,286
資産の部合計	821,068,072	832,936,175	△ 11,868,103	負債及び純資産の部合計	821,068,072
					731,044,091
					△ 56,970,805
					△ 11,868,103

社会福祉事業 資金収支内訳表

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位 : 円)

勘定科目		紅山荘	じきしん荘	合計	内部取引消去	事業区分合計	
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入 老人福祉事業収入 経常経費寄附金収入 受取利息配当金収入 その他の収入	427,894,127 0 17,344,230 519 1,322,657	720,000 2,412,000 0 204 922,716	428,614,127 2,412,000 17,344,230 723 2,245,373	0 0 0 0 0	428,614,127 2,412,000 17,344,230 723 2,245,373
		事業活動収入計(1)	446,561,533	4,054,920	450,616,453	0	450,616,453
	支出	人件費支出 事業費支出 事務費支出 利用者負担軽減額 支払利息支出	282,494,776 90,993,228 91,104,513 39,896 608,042	0 1,085,017 2,596,462 0 0	282,494,776 92,078,245 93,700,975 39,896 608,042	0 0 0 0 0	282,494,776 92,078,245 93,700,975 39,896 608,042
		事業活動支出計(2)	465,240,455	3,681,479	468,921,934	0	468,921,934
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 18,678,922	373,441	△ 18,305,481	0	△ 18,305,481
施設整備等による収支	収入						
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出 固定資産取得支出	9,292,000 187,000	0 0	9,292,000 187,000	0 0	9,292,000 187,000
		施設整備等支出計(5)	9,479,000	0	9,479,000	0	9,479,000
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 9,479,000	0	△ 9,479,000	0	△ 9,479,000
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金収入 拠点区分間繰入金収入	80,000,000 10,720,000	0 12,021,750	80,000,000 22,741,750	0 22,741,750	80,000,000 0
		その他の活動収入計(7)	90,720,000	12,021,750	102,741,750	22,741,750	80,000,000
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出 長期貸付金支出 拠点区分間繰入金支出	30,940,000 1,492,500 12,021,750	0 0 10,720,000	30,940,000 1,492,500 22,741,750	0 0 22,741,750	30,940,000 1,492,500 0
		その他の活動支出計(8)	44,454,250	10,720,000	55,174,250	22,741,750	32,432,500
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	46,265,750	1,301,750	47,567,500	0	47,567,500
		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	18,107,828	1,675,191	19,783,019	0	19,783,019
前期末支払資金残高(11)		79,792,588	30,345,759	110,138,347	0	110,138,347	
当期末支払資金残高(10)+(11)		97,900,416	32,020,950	129,921,366	0	129,921,366	

社会福祉事業 事業活動内訳表

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位 : 円)

勘定科目		紅山荘	じきしん荘	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	427,894,127	720,000	428,614,127	0 428,614,127
		老人福祉事業収益	0	2,412,000	2,412,000	0 2,412,000
		経常経費寄附金収益	17,344,230	0	17,344,230	0 17,344,230
	サービス活動収益計(1)		445,238,357	3,132,000	448,370,357	0 448,370,357
	費用	人件費	281,781,376	0	281,781,376	0 281,781,376
		事業費	91,560,720	1,138,393	92,699,113	0 92,699,113
		事務費	91,104,513	2,596,462	93,700,975	0 93,700,975
		利用者負担軽減額	39,896	0	39,896	0 39,896
		減価償却費	40,168,971	1,577,385	41,746,356	0 41,746,356
	国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 12,925,999	△ 761,538	△ 13,687,537	0 △ 13,687,537
	サービス活動費用計(2)		491,729,477	4,550,702	496,280,179	0 496,280,179
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△ 46,491,120	△ 1,418,702	△ 47,909,822	0 △ 47,909,822
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	519	204	723	0 723
		その他のサービス活動外収益	1,322,657	922,716	2,245,373	0 2,245,373
		サービス活動外収益計(4)	1,323,176	922,920	2,246,096	0 2,246,096
	費用	支払利息	608,042	0	608,042	0 608,042
		サービス活動外費用計(5)	608,042	0	608,042	0 608,042
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		715,134	922,920	1,638,054	0 1,638,054
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△ 45,775,986	△ 495,782	△ 46,271,768	0	△ 46,271,768
特別増減の部	収益	固定資産受贈額	3,925,806	0	3,925,806	0 3,925,806
		拠点区分間繰入金収益	10,720,000	12,021,750	22,741,750	22,741,750 0
		特別収益計(8)	14,645,806	12,021,750	26,667,556	22,741,750 3,925,806
	費用	固定資産売却損・処分損	937,306	0	937,306	0 937,306
		拠点区分間繰入金費用	12,021,750	10,720,000	22,741,750	22,741,750 0
	特別費用計(9)		12,959,056	10,720,000	23,679,056	22,741,750 937,306
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		1,686,750	1,301,750	2,988,500	0 2,988,500
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△ 44,089,236	805,968	△ 43,283,268	0	△ 43,283,268
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		1,388,083	△ 29,350,884	△ 27,962,801	0 △ 27,962,801
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		△ 42,701,153	△ 28,544,916	△ 71,246,069	0 △ 71,246,069
	基本金取崩額(14)		0	0	0	0 0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0	0 0
	その他の積立金積立額(16)		0	0	0	0 0
次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)		△ 42,701,153	△ 28,544,916	△ 71,246,069	0	△ 71,246,069

社会福祉事業 貸借対照表内訳表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	紅山荘	じきしん荘	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	130,302,691	32,211,440	162,514,131	0	162,514,131
現金預金	61,759,665	32,211,440	93,971,105	0	93,971,105
事業未収金	68,439,094	0	68,439,094	0	68,439,094
未収金	33,512	0	33,512	0	33,512
立替金	70,420	0	70,420	0	70,420
固定資産	624,462,499	34,091,442	658,553,941	0	658,553,941
基本財産	467,712,935	33,767,266	501,480,201	0	501,480,201
土地	42,497,620	11,879,647	54,377,267	0	54,377,267
建物	425,215,315	21,887,619	447,102,934	0	447,102,934
その他の固定資産	156,749,564	324,176	157,073,740	0	157,073,740
土地	69,453,740	0	69,453,740	0	69,453,740
建物	6,416,045	0	6,416,045	0	6,416,045
構築物	29,320,298	0	29,320,298	0	29,320,298
機械及び装置	1,680,191	0	1,680,191	0	1,680,191
車両運搬具	2,011,733	0	2,011,733	0	2,011,733
器具及び備品	8,362,760	284,124	8,646,884	0	8,646,884
権利	1,034,447	0	1,034,447	0	1,034,447
ソフトウェア	404,250	0	404,250	0	404,250
長期貸付金	6,445,000	0	6,445,000	0	6,445,000
退職給付引当資産	15,495,421	0	15,495,421	0	15,495,421
長期前払費用	425,679	40,052	465,731	0	465,731
その他の固定資産	15,700,000	0	15,700,000	0	15,700,000
資産の部合計	754,765,190	66,302,882	821,068,072	0	821,068,072
流動負債	64,768,875	190,490	64,959,365	0	64,959,365
事業未払金	11,350,338	190,490	11,540,828	0	11,540,828
1年以内返済予定長期運営資金借入金	22,080,000	0	22,080,000	0	22,080,000
未払費用	20,239,238	0	20,239,238	0	20,239,238
預り金	17,062	0	17,062	0	17,062
職員預り金	795,637	0	795,637	0	795,637
賞与引当金	10,286,600	0	10,286,600	0	10,286,600
固定負債	82,035,421	0	82,035,421	0	82,035,421
長期運営資金借入金	66,540,000	0	66,540,000	0	66,540,000
退職給付引当金	15,495,421	0	15,495,421	0	15,495,421
負債の部合計	146,804,296	190,490	146,994,786	0	146,994,786
基本金	478,406,292	85,335,503	563,741,795	0	563,741,795
基本金	478,406,292	85,335,503	563,741,795	0	563,741,795
国庫補助金等特別積立金	172,255,755	9,321,805	181,577,560	0	181,577,560
国庫補助金等特別積立金	172,255,755	9,321,805	181,577,560	0	181,577,560
次期繰越活動増減差額	△ 42,701,153	△ 28,544,916	△ 71,246,069	0	△ 71,246,069
(うち当期活動増減差額)	△ 44,089,236	805,968	△ 43,283,268	0	△ 43,283,268
純資産の部合計	607,960,894	66,112,392	674,073,286	0	674,073,286
負債及び純資産の部合計	754,765,190	66,302,882	821,068,072	0	821,068,072

計算書類に対する注記（法人全体）

1. 継続事業の前提に関する注記 該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債権等一移動平均法に基づく原価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金一職員に対して将来支給する退職金のうち、法人の負担する香川県民間社会福祉施設職員等退職手当共済制度掛金累計額を退職給付引当金に計上する。
 - また、退職給付引当金と同額の退職給付引当資産を計上する。
 - ・賞与引当金一職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積り、賞与引当金として計上する。ただし、重要性が乏しいと認められる場合には、これを計上しないことができる。
 - ・徴収不能引当金一金銭債権のうち、徴収不能のおそれがあるものは、当該徴収不能の見込み額を計上する。ただし、重要性が乏しいと認められる場合には、これを計上しないことができる。

3. 重要な会計方針の変更 該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

- ・社会福祉施設職員退職金手当共済制度、及び、香川県民間社会福祉施設職員等退職手当共済制度

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類（会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式）
- (2) 事業区分別内訳表（会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式）
 - 当法人の事業区分は1つであるため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）
- (4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 紅山荘拠点（社会福祉事業）
 - ・本部
 - ・特別養護老人ホーム 紅山荘
 - ・短期入所生活介護
 - ・通所介護
 - ・居宅介護支援
 - ・老人介護支援センター
 - ・丸亀市生きがい活動支援事業
 - ・生計困難者支援事業（香川おもいやりネットワーク）
 - イ じきしん荘拠点区分（社会福祉事業）
 - ・軽費老人ホームじきしん荘

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	54,377,267	0	0	54,377,267
建物	475,963,397	0	28,860,463	447,102,934
合計	530,340,664	0	28,860,463	501,480,201

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

計

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

計

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基本財産)			
建物	1,876,335,350	1,429,232,416	447,102,934
(その他の固定資産)			
建物	67,678,005	61,261,960	6,416,045
構築物	101,283,795	71,963,497	29,320,298
機械装置	32,022,800	30,342,609	1,680,191
車輛運搬具	19,531,617	17,519,884	2,011,733
器具及び備品	200,794,749	192,147,865	8,646,884
合計	2,297,646,316	1,802,468,231	495,178,085

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	68,439,094	0	68,439,094
未収金	33,512	0	33,512
立替金	70,420	0	70,420
合計	68,543,026	0	68,543,026

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当なし			
合計			

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

(単位：円)

種類	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容 又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼務等	事業上の関係				
該当なし											
取引条件及び取引条件の決定方針等											

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

借入金明細書

(自) 令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人 桐友会

区分	借入先	拠点区分	期首残高 ①	当期借入金 ②	当期償還額 ③	差引期末残高 ④=①+②-③ (うち年内償還予定期) 0 0)	元金償還 補助金 %	利率 %	支払利息		返済 期限 R6.12.25	用途 種類 施設整備 なし	担保資産 地番または内容 帳簿額
									当期支出額	利息補助金收入 19,439			
百十四銀行	紅山荘		9,292,000	0	9,292,000	(0	0	0.500	19,439	0 R6.12.25	施設整備 なし	
設備資金借入金						()						
						()						
						()						
	計		9,292,000	0	9,292,000	(0	0	0	19,439	0		
長期運営資金借入金	百十四銀行	紅山荘	15,560,000	0	15,560,000	(0	0	0.750	31,986	0 R9.3.25	運転資金 なし	
	百十四銀行	紅山荘	24,000,000	0	6,000,000	(18,000,000 6,000,000	0	0.690	143,608	0 R9.3.25	運転資金 なし	
	百十四銀行	紅山荘	0	40,000,000	4,690,000	(35,310,000 8,040,000	0	0.860	224,033	0 R10.8.25	運転資金 なし	
	百十四銀行	紅山荘	0	40,000,000	4,690,000	(35,310,000 8,040,000	0	0.725	188,916	0 R10.8.25	運転資金 なし	
	計		39,560,000	80,000,000	30,940,000	(88,620,000 22,080,000	0		588,603	0		
	合計		48,852,000	80,000,000	40,232,000	(88,620,000 22,080,000	0		608,042	0		

寄附金収益明細書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

社会福祉法人 慶友会

(単位:円)

寄附者の属性		区分	件数	寄附金額	うち基本金 組入額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳		
法人役職員	利用者家族					社会福祉事業 紅山荘	社会福祉事業 じきしん荘	諸口
法人役職員		3	15,215,000		15,215,000	0	0	0
利用者家族		2	130,000		130,000	0	0	0
一般		1	1,999,230		1,999,230	0	0	0
区分小計		6	17,344,230		17,344,230	0	0	0
運営								
施設								
区分小計								
償還								
区分小計								
固定								
区分小計								
合計		6	17,344,230		17,344,230	0	0	0

補助金事業等収益明細書

(自) 令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人 棣友会

交付団体及び交付の目的		区分	交付金額	補助金事業に係る 利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等 特別積立金積立額	交付金額等合計の観点区分ごとの内訳
							(単位:円)
結核予防費県費補助金			81,282	0	81,282		
香川県医療・福祉施設応援金	介護事業		1,880,000	0	1,880,000		
丸亀市介護・養護施設等物価高騰等対策支援給付金	介護事業		700,000	0	700,000		
	老人事業						
	老人事業						
	老人事業						
	老人事業						
	老人事業						
区分小計			2,661,282	0	2,661,282	1,941,282	720,000
合計			2,661,282	0	2,661,282	1,941,282	720,000

(別紙3 (⑥))

基本金明細書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

社会福祉法人 祼友会

(単位:円)

区分並びに組入れ及び 取崩しの事由	合計	各拠点区分ごとの内訳		
		社会福祉事業 紅山荘	社会福祉事業 じきしん荘	諸口
前年度末残高	563,741,795	478,406,292	85,335,503	0
第一号基本金	524,785,572	439,805,925	84,979,647	0
第二号基本金	0	0	0	0
第三号基本金	38,956,223	38,600,367	355,856	0
当期組入額				
第一号基本金				
計				
当期取崩額				
第一号基本金				
計				
当期組入額				
第二号基本金				
計				
当期取崩額				
第二号基本金				
計				
当期組入額				
第三号基本金				
計				
当期取崩額				
第三号基本金				
計				
当期末残高	563,741,795	478,406,292	85,335,503	0
第一号基本金	524,785,572	439,805,925	84,979,647	0
第二号基本金	0	0	0	0
第三号基本金	38,956,223	38,600,367	355,856	0

(別紙3 (7))

国庫補助金等特別積立金明細書

(自) 令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人 棒友会

(単位:円)

区分並びに積立て 及び取崩しの事由		補助金の種類		各拠点区分の内訳		
区分	並び	国庫補助金	地方公共団体 補助金	合計	社会福祉事業 紅山荘	社会福祉事業 じきしん荘
前期繰越額				195,265,097	185,181,754	10,083,343
当期積立額						
当期積立額合計				13,687,537	12,925,999	761,538
サービス活動費用の 控除項目として計上 する取崩額						0
当期取崩額						
当期取崩額合計				13,687,537	12,925,999	761,538
当期末残高				181,577,560	172,255,755	9,321,805

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
紅山荘拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位 : 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	介護保険事業収入	494,430,000	427,894,127	66,535,873	
	施設介護料収入	304,200,000	244,934,870	59,265,130	
	介護報酬収入	267,600,000	213,543,784	54,056,216	
	利用者負担金収入（公費）	6,000,000	6,553,916	△ 553,916	
	利用者負担金収入（一般）	30,600,000	24,837,170	5,762,830	
	居宅介護料収入	82,600,000	83,379,520	△ 779,520	
	(介護報酬収入)				
	介護報酬収入	71,000,000	72,324,847	△ 1,324,847	
	介護予防報酬収入	800,000	838,548	△ 38,548	
	(利用者負担金収入)				
	介護負担金収入（一般）	10,500,000	10,112,313	387,687	
	介護予防負担金収入（一般）	300,000	103,812	196,188	
	居宅介護支援介護料収入	4,400,000	3,563,000	837,000	
	居宅介護支援介護料収入	4,000,000	3,299,720	700,280	
	介護予防支援介護料収入	400,000	263,280	136,720	
	介護予防・日常生活支援総合事業	6,500,000	7,266,330	△ 766,330	
	事業収入	5,000,000	5,711,067	△ 711,067	
	事業負担金収入（一般）	1,500,000	1,555,263	△ 55,263	
	利用者等利用料収入	93,930,000	84,192,865	9,737,135	
	居宅介護サービス利用料収入	30,000	17,280	12,720	
	食費収入（公費）	1,100,000	1,295,272	△ 195,272	
	食費収入（一般）	43,800,000	37,868,208	5,931,792	
	食費収入（特定）	15,100,000	14,527,935	572,065	
	居住費収入（公費）	500,000	625,860	△ 125,860	
	居住費収入（一般）	22,200,000	19,457,595	2,742,405	
	居住費収入（特定）	11,200,000	10,400,715	799,285	
	その他の事業収入	2,800,000	4,557,542	△ 1,757,542	
	補助金事業収入（公費）	0	1,941,282	△ 1,941,282	
	受託事業収入（公費）	2,790,000	2,616,260	173,740	
	受託事業収入（一般）	10,000	0	10,000	
	香川おもいやりネットワーク事業収入	200,000	0	200,000	
	香川おもいやりネットワーク事業収入	200,000	0	200,000	
	経常経費寄附金収入	0	17,344,230	△ 17,344,230	
	受取利息配当金収入	550	519	31	
	その他の収入	460,000	1,322,657	△ 862,657	
	雑収入	460,000	1,322,657	△ 862,657	
	事業活動収入計(1)	495,090,550	446,561,533	48,529,017	
支出	人件費支出	297,192,485	282,494,776	14,697,709	
	役員報酬支出	740,000	740,000	0	
	職員給料支出	212,280,000	203,831,727	8,448,273	
	職員賞与支出	31,852,485	31,406,377	446,108	
	非常勤職員給与支出	800,000	792,000	8,000	
	派遣職員費支出	3,100,000	2,780,559	319,441	
	退職給付支出	9,920,000	6,778,252	3,141,748	
	法定福利費支出	38,500,000	36,165,861	2,334,139	
	事業費支出	99,453,100	90,993,228	8,459,872	
	給食費支出	36,410,000	35,061,791	1,348,209	
	介護用品費支出	8,330,000	8,198,794	131,206	
	医薬品費支出	700,000	225,303	474,697	
	保健衛生費支出	12,100,000	9,761,148	2,338,852	
	医療費支出	80,000	12,391	67,609	
	被服費支出	100,000	0	100,000	
	教養娯楽費支出	1,000,000	928,466	71,534	
	日用品費支出	10,000	0	10,000	
	水道光熱費支出	22,550,000	22,395,564	154,436	
	燃料費支出	7,700,000	5,813,597	1,886,403	
	消耗器具備品費支出	3,350,000	2,684,150	665,850	
	賃借料支出	3,820,000	3,473,321	346,679	
	葬祭費支出	220,000	0	220,000	
	車輌費支出	2,720,000	2,302,688	417,312	
	福祉推進費支出	250,000	40,045	209,955	
	雑支出	113,100	95,970	17,130	

事業活動による収支	支出	事務費支出	93,660,000	91,104,513	2,555,487		
		留学生関連支出	1,000,000	121,000	879,000		
		福利厚生費支出	3,780,000	2,086,836	1,693,164		
		職員被服費支出	60,000	0	60,000		
		旅費交通費支出	1,040,000	245,580	794,420		
		研修研究費支出	2,070,000	1,790,340	279,660		
		事務消耗品費支出	1,280,000	859,778	420,222		
		印刷製本費支出	610,000	87,340	522,660		
		水道光熱費支出	450,000	448,728	1,272		
		燃料費支出	100,000	77,351	22,649		
		修繕費支出	7,800,000	1,898,705	5,901,295		
		通信運搬費支出	2,170,000	1,593,708	576,292		
		会議費支出	250,000	163,398	86,602		
		広報費支出	2,300,000	1,795,735	504,265		
		業務委託費支出	44,300,000	43,683,582	616,418		
		手数料支出	5,910,000	5,140,405	769,595		
		技能実習関連手数料	5,000,000	4,325,142	674,858		
		保険料支出	2,580,000	2,183,000	397,000		
		賃借料支出	1,560,000	884,884	675,116		
		租税公課支出	680,000	437,220	242,780		
		保守料支出	6,790,000	6,267,756	522,244		
		涉外費支出	550,000	416,866	133,134		
		諸会費支出	1,250,000	1,068,604	181,396		
		雑支出	2,130,000	15,528,555	△ 13,398,555		
		利用者負担軽減額	80,000	39,896	40,104		
		支払利息支出	572,000	608,042	△ 36,042		
事業活動支出計(2)		490,957,585	465,240,455	25,717,130			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		4,132,965	△ 18,678,922	22,811,887			
施設整備等による収支	収入						
		施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出	設備資金借入金元金償還支出	9,292,000	9,292,000	0		
		固定資産取得支出 器具及び備品取得支出	5,500,000 5,500,000	187,000 187,000	5,313,000 5,313,000		
		施設整備等支出計(5)	14,792,000	9,479,000	5,313,000		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 14,792,000	△ 9,479,000	△ 5,313,000		
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金収入 拠点区分間繰入金収入	80,000,000 0	80,000,000 10,720,000	0 △ 10,720,000		
		その他の活動収入計(7)	80,000,000	90,720,000	△ 10,720,000		
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出 長期貸付金支出 拠点区分間繰入金支出	30,940,000 1,000,000 0	30,940,000 1,492,500 12,021,750	0 △ 492,500 △ 12,021,750		
		その他の活動支出計(8)	31,940,000	44,454,250	△ 12,514,250		
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	48,060,000	46,265,750	1,794,250		
予備費支出(10)		0	-----	0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		37,400,965	18,107,828	19,293,137			
前期末支払資金残高(12)			89,185,173	79,792,588	9,392,585		
当期末支払資金残高(11)+(12)			126,586,138	97,900,416	28,685,722		

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）
紅山莊拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位 : 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	介護保険事業収益	427,894,127	423,709,037	4,185,090
	施設介護料収益	244,934,870	251,994,400	△ 7,059,530
	介護報酬収益	213,543,784	221,697,083	△ 8,153,299
	利用者負担金収益 (公費)	6,553,916	5,289,354	1,264,562
	利用者負担金収益 (一般)	24,837,170	25,007,963	△ 170,793
	居宅介護料収益	83,379,520	75,111,363	8,268,157
	(介護報酬収益)			
	介護報酬収益	72,324,847	62,856,325	9,468,522
	介護予防報酬収益	838,548	475,551	362,997
	(利用者負担金収益)			
	介護負担金収益 (公費)	0	3,160,060	△ 3,160,060
	介護負担金収益 (一般)	10,112,313	8,566,588	1,545,725
	介護予防負担金収益 (一般)	103,812	52,839	50,973
	居宅介護支援介護料収益	3,563,000	4,051,260	△ 488,260
	居宅介護支援介護料収益	3,299,720	3,722,280	△ 422,560
	介護予防支援介護料収益	263,280	328,980	△ 65,700
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	7,266,330	6,298,809	967,521
	事業収入	5,711,067	4,940,540	770,527
	事業負担金収入 (一般)	1,555,263	1,358,269	196,994
	利用者等利用料収益	84,192,865	81,439,605	2,753,260
	居宅介護サービス利用料収益	17,280	28,420	△ 11,140
	食費収益 (公費)	1,295,272	1,044,948	250,324
	食費収益 (一般)	37,868,208	36,428,232	1,439,976
	食費収益(特定)	14,527,935	14,579,870	△ 51,935
サービス活動増減の部	居住費収益 (公費)	625,860	446,310	179,550
	居住費収益 (一般)	19,457,595	18,218,390	1,239,205
	居住費収益 (特定)	10,400,715	10,693,435	△ 292,720
	その他の事業収益	4,557,542	4,813,600	△ 256,058
	補助金事業収益(公費)	1,941,282	2,220,000	△ 278,718
	受託事業収益 (公費)	2,616,260	2,589,100	27,160
	受託事業収益 (一般)	0	4,500	△ 4,500
	経常経費寄附金収益	17,344,230	13,336,193	4,008,037
	サービス活動収益計(1)	445,238,357	437,045,230	8,193,127
	人件費	281,781,376	295,441,380	△ 13,660,004
費用	役員報酬	740,000	500,000	240,000
	職員給料	203,831,727	217,896,819	△ 14,065,092
	職員賞与	20,406,377	18,291,102	2,115,275
	賞与引当金繰入	10,286,600	11,000,000	△ 713,400
	非常勤職員給与	792,000	786,000	6,000
	派遣職員費	2,780,559	2,629,444	151,115
	退職給付費用	6,778,252	7,354,847	△ 576,595
	法定福利費	36,165,861	36,983,168	△ 817,307
	事業費	91,560,720	85,122,094	6,438,626
	給食費	35,061,791	34,171,989	889,802
	介護用品費	8,198,794	7,049,027	1,149,767
	医薬品費	225,303	319,621	△ 94,318
	保健衛生費	9,761,148	11,650,893	△ 1,889,745
	医療費	12,391	△ 5,156	17,547
	教養娯楽費	928,466	937,603	△ 9,137
	水道光熱費	22,395,564	18,523,326	3,872,238
	燃料費	5,813,597	5,335,023	478,574
	消耗器具備品費	2,684,150	2,464,761	219,389
	保険料	567,492	567,492	0
	賃借料	3,473,321	1,973,997	1,499,324
	車輌費	2,302,688	2,103,267	199,421
	福祉推進費	40,045	21,058	18,987
	雑費	95,970	9,193	86,777

サービス活動増減の部	費用	事務費	91,104,513	80,457,922	10,646,591	
		福利厚生費	2,086,836	2,987,493	△ 900,657	
		職員被服費	0	52,690	△ 52,690	
		旅費交通費	245,580	345,825	△ 100,245	
		研修研究費	1,790,340	807,201	983,139	
		事務消耗品費	859,778	809,396	50,382	
		印刷製本費	87,340	168,300	△ 80,960	
		水道光熱費	448,728	342,103	106,625	
		燃料費	77,351	0	77,351	
		修繕費	1,898,705	4,800,720	△ 2,902,015	
		通信運搬費	1,593,708	1,730,783	△ 137,075	
		会議費	163,398	41,829	121,569	
		広報費	1,795,735	2,146,773	△ 351,038	
		業務委託費	43,683,582	43,403,464	280,118	
		留学生関連支出	121,000	135,046	△ 14,046	
		手数料	5,140,405	4,949,851	190,554	
		技能実習関連手数料	4,325,142	5,074,672	△ 749,530	
		保険料	2,183,000	2,249,113	△ 66,113	
		賃借料	884,884	1,597,488	△ 712,604	
		租税公課	437,220	176,070	261,150	
		保守料	6,267,756	5,903,095	364,661	
		涉外費	416,866	259,288	157,578	
		諸会費	1,068,604	910,754	157,850	
		雑費	15,528,555	1,565,968	13,962,587	
		利用者負担軽減額	39,896	69,343	△ 29,447	
		減価償却費	40,168,971	42,915,976	△ 2,747,005	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 12,925,999	△ 12,925,999	0	
		サービス活動費用計(2)	491,729,477	491,080,716	648,761	
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 46,491,120	△ 54,035,486	7,544,366	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	519	536	△ 17	
		その他のサービス活動外収益	1,322,657	790,484	532,173	
		雑収益	1,322,657	790,484	532,173	
		サービス活動外収益計(4)	1,323,176	791,020	532,156	
	費用	支払利息	608,042	434,522	173,520	
		サービス活動外費用計(5)	608,042	434,522	173,520	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		715,134	356,498	358,636	
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△ 45,775,986	△ 53,678,988	7,903,002	
特別増減の部	収益	固定資産受贈額	3,925,806	0	3,925,806	
		土地受贈額	2,988,500	0	2,988,500	
		建物受贈額	937,306	0	937,306	
		拠点区分間繰入金収益	10,720,000	10,360,000	360,000	
	特別収益計(8)		14,645,806	10,360,000	4,285,806	
	費用	固定資産売却損・処分損	937,306	4	937,302	
		建物売却損・処分損	937,306	0	937,306	
		車輌運搬具売却損・処分損	0	2	△ 2	
		器具及び備品売却損・処分損	0	2	△ 2	
		拠点区分間繰入金費用	12,021,750	12,021,545	205	
		特別費用計(9)	12,959,056	12,021,549	937,507	
特別増減差額(10)=(8)-(9)			1,686,750	△ 1,661,549	3,348,299	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△ 44,089,236	△ 55,340,537	11,251,301	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		1,388,083	56,728,620	△ 55,340,537	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		△ 42,701,153	1,388,083	△ 44,089,236	
	基本金取崩額(14)		0	0	0	
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0	
	その他の積立金積立額(16)		0	0	0	
	次期繰越活動増減差額		△ 42,701,153	1,388,083	△ 44,089,236	
(17)=(13)+(14)+(15)-(16)						

紅山莊拠点区分 貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	130,302,691	106,762,783	23,539,908	流动負債	64,768,875	59,354,195	5,414,680
現金預金	61,759,665	38,512,403	23,247,262	事業未払金	11,350,338	10,211,986	1,138,352
事業未収金	68,439,094	67,639,056	800,038	1年以内返済予定設備資金借入金	0	5,304,000	△ 5,304,000
未収金	33,512	21,600	11,912	1年以内返済予定長期運営資金借入金	22,080,000	16,080,000	6,000,000
未収補助金	0	240,000	△ 240,000	未払費用	20,239,238	18,377,426	1,861,812
立替金	70,420	349,724	△ 279,304	預り金	17,062	17,675	△ 613
				職員預り金	795,637	△ 1,636,892	2,432,529
				賞与引当金	10,286,600	11,000,000	△ 713,400
固定資産	624,462,499	660,105,430	△ 35,642,931	固定負債	82,035,421	42,537,889	39,497,532
基本財産	467,712,935	495,120,707	△ 27,407,772	設備資金借入金	0	3,988,000	△ 3,988,000
土地	42,497,620	42,497,620	0	長期運営資金借入金	66,540,000	23,480,000	43,060,000
建物	425,215,315	452,623,087	△ 27,407,772	退職給付引当金	15,495,421	15,069,889	425,532
その他の固定資産	156,749,564	164,984,723	△ 8,235,159	負債の部合計	146,804,296	101,892,084	44,912,212
土地	69,453,740	66,465,240	2,988,500	純資産の部	478,406,292	478,406,292	0
建物	6,416,045	9,153,925	△ 2,737,880	基本金	478,406,292	478,406,292	0
構築物	29,320,298	32,839,486	△ 3,519,188	基本金	172,255,755	185,181,754	△ 12,925,999
機械及び装置	1,680,191	2,007,242	△ 327,051	国庫補助金等特別積立金	172,255,755	185,181,754	△ 12,925,999
車輛運搬具	2,011,733	3,274,372	△ 1,262,639	△ 4,587,041 次期繰越活動増減差額	△ 42,701,153	1,388,083	△ 44,089,236
器具及び備品	8,362,760	12,949,801	△ 4,587,041 (うち当期活動増減差額)	△ 44,089,236	△ 55,340,537	11,251,301	
権利	1,034,447	1,034,447	0				
ソフトウェア	404,250	544,650	△ 140,400				
長期貸付金	6,445,000	4,952,500	1,492,500				
退職給付引当資産	15,495,421	15,069,889	425,532				
長期前払費用	425,679	993,171	△ 567,492				
その他の固定資産	15,700,000	15,700,000	0	純資産の部合計	607,960,894	664,976,129	△ 57,015,235
資産の部合計	754,765,190	766,868,213	△ 12,103,023	負債及び純資産の部合計	754,765,190	766,868,213	△ 12,103,023

計算書類に対する注記（紅山荘拠点）

1. 重要な会計方針

内容

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債権等一移動平均法に基づく原価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金—職員に対して将来支給する退職金のうち、法人の負担する香川県民間社会福祉施設職員等退職手当共済制度掛金累計額を退職給付引当金に計上する。
また、退職給付引当金と同額の退職給付引当資産を計上する。
 - ・賞与引当金—職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積り、賞与引当金として計上する。ただし、重要性が乏しいと認められる場合には、これを計上しないことができる。
 - ・徴収不能引当金—金銭債権のうち、徴収不能のおそれがあるものは、当該徴収不能の見込み額を計上する。ただし、重要性が乏しいと認められる場合には、これを計上しないことができる。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

内容

- ・社会福祉施設職員退職金手当共済制度、及び、香川県民間社会福祉施設職員等退職手当共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 拠点区分財務諸表（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）
- (2) 拠点区分事業活動明細書（別紙3(11)）
 - ・特別養護老人ホーム 紅山荘
 - ・本部
 - ・通所介護
 - ・短期入所生活介護
 - ・居宅介護支援
 - ・老人介護支援センター
 - ・丸亀市生きがい活動支援事業
 - ・生計困難者相談支援事業（香川おもいやリネットワーク事業）
- (3) 拠点区分資金収支明細書（別紙3(10)）は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	42,497,620	0	0	42,497,620
建物	452,623,087	0	27,407,772	425,215,315
合計	495,120,707	0	27,407,772	467,712,935

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

計

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

計

社会福祉法人 紅山荘
認可区分 拠点会員

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

（別紙3）

資産の種類及び名称		期首帳簿価額(A)	当期増加額(B)	当期減価償却額(C)	当期減少額(D)	期末帳簿価額(E=A+B-C-D)	減価償却累計額(F)	期末取得原価(G=E+F)	摘要
		うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	(単位：円)
■本財産（有形固定資産）									
土地	54,377,287	0	0	0	0	0	54,377,287	0	54,377,287
建物	452,623,087	184,896,079	0	27,407,772	12,794,149	0	425,215,315	172,101,930	1,321,220,035
■基本財産合計	507,000,354	184,896,079	0	27,407,772	12,794,149	0	479,592,582	172,101,930	1,321,220,035
その他の固定資産（有形固定資産）									
土地	66,465,240	0	2,988,500	0	0	0	69,453,740	0	69,453,740
建物	9,153,925	0	0	2,737,880	0	0	6,416,045	0	61,261,960
構築物	32,839,486	0	0	3,519,188	0	0	29,320,288	0	71,963,497
機械及び装置	2,007,242	0	0	327,051	0	0	1,680,191	0	30,342,609
車輌運搬器具	3,274,372	0	0	1,262,639	0	0	2,011,733	0	15,19,884
器具及び備品	12,949,801	285,675	187,000	0	4,774,041	131,850	0	8,362,760	153,825
■その他の固定資産（有形固定資産）合計	126,690,066	285,675	3,175,500	0	12,620,799	131,850	0	117,244,767	153,825
その他の固定資産（無形固定資産）									
権利	1,034,447	0	0	0	0	0	1,034,447	0	1,034,447
ソフトウェア	544,650	0	0	140,400	0	0	404,250	0	1,878,510
無形リース資産	0	0	0	0	0	0	0	9,511,020	0
長期貸付金	4,952,500	0	1,492,500	0	0	0	6,445,000	0	6,445,000
退職給付引当資産	15,069,889	0	1,557,132	0	0	1,131,600	0	15,495,421	0
長期前払費用	993,171	0	0	0	0	567,492	0	425,679	0
■その他の固定資産（無形固定資産）合計	15,700,000	0	0	0	0	0	15,700,000	0	15,700,000
■その他の固定資産（無形固定資産）合計	38,294,657	0	3,049,632	0	140,400	0	39,504,797	0	11,389,530
■その他の固定資産合計	164,984,723	285,675	6,225,132	0	12,761,199	131,850	0	156,749,564	153,825
■基本財産及びその他の固定資産合計	671,095,077	185,181,754	6,225,132	0	40,168,971	12,925,999	0	636,342,146	172,255,755
将来入金予定補助金の額	671,095,077	185,181,754	6,225,132	0	40,168,971	12,925,999	0	636,342,146	170,013,834
■基本財産及びその他の固定資産合計	671,095,077	185,181,754	6,225,132	0	40,168,971	12,925,999	0	636,342,146	172,255,755
将来入金予定補助金の額	671,095,077	185,181,754	6,225,132	0	40,168,971	12,925,999	0	636,342,146	170,013,834

(別紙3 (9))

引当金明細書

(自) 令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

社会福祉法人 桃友会
拠点区分 紅山荘

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	11,000,000(10,286,600)	11,000,000()	10,286,600	
退職給付引当金	15,069,889(1,557,132)	1,131,600()	15,495,421	
	()	()		
計	26,069,889(11,843,732)	12,131,600()	25,782,021	

紅山荘拠点区分 事業活動明細書

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日

(単位:円)

勘定科目		本部	紅山荘	通所介護	短期入所生活 介護	居宅介護支援	老人介護支援 センター	九島市生きがい 活動支援事業所事業	生計困難者 相談支援事業	合計	内部取引消去	拠点区分合計
収益	介護保険事業収益	275,000	313,409,007	48,252,430	59,666,830	3,863,000	2,000,000	427,860	0	427,894,127	0	427,894,127
	施設介護料収益	0	244,934,870	0	0	0	0	0	0	244,934,870	0	244,934,870
	介護報酬収益	0	213,543,784	0	0	0	0	0	0	213,543,784	0	213,543,784
	利用者負担金収益(公費)	0	6,553,916	0	0	0	0	0	0	6,553,916	0	6,553,916
	利用者負担金収益(一般)	0	24,837,170	0	0	0	0	0	0	24,837,170	0	24,837,170
	居宅介護料収益	0	0	37,934,660	45,444,860	0	0	0	0	83,379,520	0	83,379,520
	(介護報酬収益)											
	介護報酬収益	0	0	33,523,705	38,801,142	0	0	0	0	72,324,847	0	72,324,847
	介護予防報酬収益	0	0	0	838,548	0	0	0	0	838,548	0	838,548
	(利用者負担金収益)											
	介護負担金収益(一般)	0	0	4,410,955	5,701,358	0	0	0	0	10,112,313	0	10,112,313
	介護予防負担金収益(一般)	0	0	103,812	0	0	0	0	0	103,812	0	103,812
	居宅介護支援介護料収益	0	0	0	0	3,563,000	0	0	0	3,563,000	0	3,563,000
	居宅介護支援介護料収益	0	0	0	0	3,299,720	0	0	0	3,299,720	0	3,299,720
	介護予防支援介護料収益	0	0	0	0	263,280	0	0	0	263,280	0	263,280
	介護予防・日常生活支援給付事業収入	0	0	7,266,330	0	0	0	0	0	7,266,330	0	7,266,330
	事業収入	0	0	5,711,067	0	0	0	0	0	5,711,067	0	5,711,067
	事業負担金収入(一般)	0	0	1,555,263	0	0	0	0	0	1,555,263	0	1,555,263
	利用者等利用料収益	67,422,855	2,611,440	14,071,970	0	0	0	86,600	0	84,192,865	0	84,192,865
	居宅介護サービス利用料収益	0	0	0	0	0	0	17,280	0	17,280	0	17,280
	食費収益(公費)	0	1,295,272	0	0	0	0	0	0	1,295,272	0	1,295,272
	食費収益(一般)	28,366,083	2,611,440	6,821,365	0	0	0	69,320	0	37,868,208	0	37,868,208
	食費収益(特定)	0	12,600,560	0	1,927,375	0	0	0	0	14,527,935	0	14,527,935
	居住費収益(公費)	0	625,860	0	0	0	0	0	0	625,860	0	625,860
	居住費収益(一般)	0	16,052,540	0	3,405,055	0	0	0	0	19,457,595	0	19,457,595
	居住費収益(特定)	0	8,482,540	0	1,918,175	0	0	0	0	10,400,715	0	10,400,715
	その他の事業収益	275,000	1,051,282	440,000	150,000	300,000	2,000,000	341,260	0	4,557,542	0	4,557,542
	補助金事業収益(公費)	0	1,051,282	440,000	150,000	300,000	0	0	0	1,941,282	0	1,941,282
	受託事業収益(公費)	275,000	0	0	0	0	2,000,000	341,260	0	2,616,260	0	2,616,260
	経常経費寄附金収益	17,344,230	0	0	0	0	0	0	0	17,344,230	0	17,344,230
サービス活動収益計(1)		17,619,230	313,409,007	48,252,430	59,666,830	3,863,000	2,000,000	427,860	0	445,238,357	0	445,238,357
サービス活動増減の部	人件費	380,000	214,209,502	40,181,037	19,905,346	5,201,317	1,904,174	0	0	281,781,376	0	281,781,376
	役員報酬	380,000	360,000	0	0	0	0	0	0	740,000	0	740,000
	職員給料	0	155,439,292	28,792,483	14,379,820	3,720,132	1,500,000	0	0	203,831,727	0	203,831,727
	職員賞与	0	15,064,349	3,280,428	1,466,000	470,600	125,000	0	0	20,406,377	0	20,406,377
	賞与引当金繰入	0	7,137,350	1,677,950	1,110,400	235,900	125,000	0	0	10,286,600	0	10,286,600
	非常勤職員給与	0	792,000	0	0	0	0	0	0	792,000	0	792,000
	派遣職員費	0	2,780,559	0	0	0	0	0	0	2,780,559	0	2,780,559
	退職給付費用	0	5,354,348	933,022	314,410	77,111	99,361	0	0	6,778,252	0	6,778,252
	法定福利費	40,045	74,176,354	6,925,676	10,184,156	55,741	109,428	69,320	0	36,165,861	0	36,165,861
	事業費	40,045	22,667,094	5,453,792	8,781,585	0	0	69,320	0	35,061,791	0	35,061,791
	給食費	0	7,359,577	149,050	690,167	0	0	0	0	8,198,794	0	8,198,794
	介護用品費	0	225,303	0	0	0	0	0	0	225,303	0	225,303
	医薬品費	0	8,824,479	337,458	599,211	0	0	0	0	9,761,148	0	9,761,148
	保健衛生費	0	12,391	0	0	0	0	0	0	12,391	0	12,391
	医療費	0	827,314	101,152	0	0	0	0	0	928,466	0	928,466
	教養娯楽費	0	21,273,736	1,085,007	36,821	0	0	0	0	22,395,564	0	22,395,564
	水道光熱費	0	5,134,787	678,810	0	0	0	0	0	5,813,597	0	5,813,597
	燃料費	0	2,393,514	290,636	0	0	0	0	0	2,684,150	0	2,684,150
	消耗器具備品費	0	506,184	38,628	22,680	0	0	0	0	567,492	0	567,492
	保険料	0	3,288,175	185,146	0	0	0	0	0	3,473,321	0	3,473,321
	賃借料	0	1,567,830	515,997	53,692	55,741	109,428	0	0	2,302,688	0	2,302,688
	車輌費	0	95,970	0	0	0	0	0	0	40,045	0	40,045
	福祉推進費	40,045	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雜費	0	0	0	0	0	0	0	0	95,970	0	95,970
	事務費	17,421,230	58,329,346	6,514,759	8,163,453	419,168	56,557	0	200,000	91,104,513	0	91,104,513
	福利厚生費	0	1,764,858	208,883	77,836	18,334	16,925	0	0	2,086,836	0	2,086,836
	旅費交通費	31,180	206,100	5,320	0	0	2,980	0	0	245,580	0	245,580
	研究検査費	0	1,659,684	108,840	0	9,000	12,816	0	0	1,790,340	0	1,790,340
	事務消耗品費	0	717,397	142,381	0	0	0	0	0	859,778	0	859,778
	印刷製本費	0	87,340	0	0	0	0	0	0	87,340	0	87,340
	水道光熱費	448,728	0	0	0	0	0	0	0	448,728	0	448,728
	燃料費	0	77,351	0	0	0	0	0	0	77,351	0	77,351
	通信運搬費	660	1,124,890	241,815	9,556	216,787	0	0	0	1,898,705	0	1,898,705
	会議費	161,817	0	0	0	0	1,581	0	0	163,398	0	163,398
	広報費	0	1,795,735	0	0	0	0	0	0	1,795,735	0	1,795,735
	業務委託費	0	31,788,138	4,220,964	7,674,480	0	0	0	0	43,683,582	0	43,683,582
	留学生関連支出	0	121,000	0	0	0	0	0	0	121,000	0	121,000
	手数料	2,048,325	3,082,080	10,000	0	0	0	0	0	5,140,405	0	5,140,405
	技能実習関連手数料	0	4,325,142	0	0	0	0	0	0	4,325,142	0	4,325,142
	保険料	149,050	1,330,828	401,627	256,985	22,255	22,255	0	0	2,183,000	0	2,183,000
	貿易料	0	684,684	200,200	0	0	0	0	0	884,884	0	884,884
	租税公課	140,850	217,470	26,900	10,000	42,000	0	0	0	437,220	0	437,220
	保守料	213,840	4,981,399	827,129	134,596	110,792	0	0	0	6,267,756	0	6,267,756
	涉外費	0	391,866	25,000	0	0	0	0	0	416,866	0	416,866
	諸会費	460,000	408,604	0	0	0	0	0	200,000	1,068,604	0	1,068,604
	雑費	13,766,780	1,761,775	0	0	0	0	0	0	15,528,555	0	15,528,555
	利用者負担軽減額	0	39,896	0	0	0	0	0	0	39,896	0	39,896
	減価償却費	368,760	32,345,188	4,190,243	2,869,919	176,227	218,634	0	0	40,168,971	0	40,168,971
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	△ 10,267,790	△ 1,318,081	△ 1,235,513	△ 19,102	△ 95,513	0	0	△ 12,925,999	0	△ 12,925,999
	サービス活動費用計(2)	18,210,035	368,832,496	56,493,634	39,897,361	5,833,351	2,193,280	69,320	200,000	491,729,477	0	491,729,477
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 590,805	△ 55,423,489	△ 8,241,204	19,769,469	△ 1,970,351	△ 193,280	358,540	△ 200,000	△ 46,491,120	0	△ 46,491,120
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	292	124	103	0	0	0	0	0	519	0	519
	その他のサービス活動外収益	192,260	1,045,793	70,380	10,668	1,778	1,778	0	0	1,322,657	0	1,322,657
	雑収益	192,260	1,045,793	70,380	10,668	1,778	1,778	0	0	1,32		

(別紙3 (12))

積立金・積立資産明細書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

社会福祉法人 總友会
拠点区分 紅山荘

積立金	区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
	計					

積立資産	区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付引当資産		15,069,889	1,557,132	1,131,600	15,495,421	
						退職給付引当金
						[に対応して積み立てたもの
	計	15,069,889	1,557,132	1,131,600	15,495,421	

じきしん莊拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	介護保険事業収入	0	720,000	△ 720,000	
	その他の事業収入	0	720,000	△ 720,000	
	補助金事業収入(公費)	0	720,000	△ 720,000	
	老人福祉事業収入	2,412,000	2,412,000	0	
	運営事業収入	2,412,000	2,412,000	0	
	管理費収入	2,412,000	2,412,000	0	
	受取利息配当金収入	250	204	46	
	その他の収入	700,000	922,716	△ 222,716	
	雑収入	700,000	922,716	△ 222,716	
	事業活動収入計(1)	3,112,250	4,054,920	△ 942,670	
事業活動による収支	事業費支出	2,000,000	1,085,017	914,983	
	保健衛生費支出	220,000	215,740	4,260	
	水道光熱費支出	900,000	807,337	92,663	
	消耗器具備品費支出	870,000	61,940	808,060	
	雑支出	10,000	0	10,000	
	事務費支出	3,112,000	2,596,462	515,538	
	福利厚生費支出	2,000	0	2,000	
	旅費交通費支出	50,000	9,080	40,920	
	研修研究費支出	50,000	0	50,000	
	修繕費支出	680,000	423,500	256,500	
	通信運搬費支出	0	△ 112,568	112,568	
	業務委託費支出	2,030,000	2,020,750	9,250	
	手数料支出	10,000	7,900	2,100	
	保守料支出	200,000	184,800	15,200	
	涉外費支出	10,000	0	10,000	
	諸会費支出	80,000	63,000	17,000	
事業活動支出計(2)		5,112,000	3,681,479	1,430,521	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 1,999,750	373,441	△ 2,373,191	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等による収支	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入	拠点区分間繰入金収入	0	12,021,750	△ 12,021,750
	その他の活動収入計(7)	0	12,021,750	△ 12,021,750	
その他の活動による収支	支出	拠点区分間繰入金支出	0	10,720,000	△ 10,720,000
	その他の活動支出計(8)	0	10,720,000	△ 10,720,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	1,301,750	△ 1,301,750	
予備費支出(10)		0	-----	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 1,999,750	1,675,191	△ 3,674,941	

前期末支払資金残高(12)	20,515,790	30,345,759	△ 9,829,969
当期末支払資金残高(11)+(12)	18,516,040	32,020,950	△ 13,504,910

じきしん莊拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	720,000	360,000	360,000
	その他の事業収益	720,000	360,000	360,000
	補助金事業収益(公費)	720,000	360,000	360,000
	老人福祉事業収益	2,412,000	2,452,500	△ 40,500
	運営事業収益	2,412,000	2,452,500	△ 40,500
	管理費収益	2,412,000	2,452,500	△ 40,500
	サービス活動収益計(1)	3,132,000	2,812,500	319,500
	事業費	1,138,393	1,157,685	△ 19,292
	保健衛生費	215,740	88,995	126,745
	水道光熱費	807,337	901,306	△ 93,969
サービス活動外増減の部	消耗器具備品費	61,940	114,008	△ 52,068
	保険料	53,376	53,376	0
	事務費	2,596,462	2,456,947	139,515
	福利厚生費	0	7,645	△ 7,645
	旅費交通費	9,080	0	9,080
	研修研究費	0	20,000	△ 20,000
	修繕費	423,500	231,000	192,500
	通信運搬費	△ 112,568	△ 67,398	△ 45,170
	業務委託費	2,020,750	2,010,000	10,750
	手数料	7,900	7,900	0
特別増減の部	保守料	184,800	184,800	0
	諸会費	63,000	63,000	0
	減価償却費	1,577,385	1,577,385	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 761,538	△ 761,538	0
	サービス活動費用計(2)	4,550,702	4,430,479	120,223
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 1,418,702	△ 1,617,979	199,277
	受取利息配当金収益	204	227	△ 23
	その他のサービス活動外収益	922,716	879,890	42,826
	雑収益	922,716	879,890	42,826
	サービス活動外収益計(4)	922,920	880,117	42,803
繰越活動増減差額の部	費用			
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	922,920	880,117	42,803
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 495,782	△ 737,862	242,080
	収益	拠点区分間繰入金収益	12,021,750	12,021,545
	特別収益計(8)	12,021,750	12,021,545	205
	費用	拠点区分間繰入金費用	10,720,000	10,360,000
	特別費用計(9)	10,720,000	10,360,000	360,000
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,301,750	1,661,545	△ 359,795
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	805,968	923,683	△ 117,715
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△ 29,350,884	△ 30,274,567	923,683
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△ 28,544,916	△ 29,350,884	805,968
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△ 28,544,916	△ 29,350,884	805,968

じきしん莊拠点区分 貸借対照表

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	32,211,440	30,345,759	1,865,681	流动負債	190,490	0	190,490
現金預金	32,211,440	30,345,759	1,865,681	事業未払金	190,490	0	190,490
固定資産	34,091,442	35,722,203	△ 1,630,761	負債の部合計	190,490	0	190,490
基本財産	33,767,266	35,219,957	△ 1,452,691	純資産の部			
土地	11,879,647	11,879,647	0	基本金	85,335,503	85,335,503	0
建物	21,887,619	23,340,310	△ 1,452,691	基本金	85,335,503	85,335,503	0
その他の固定資産	324,176	502,246	△ 178,070	国庫補助金等特別積立金	9,321,805	10,083,343	△ 761,538
器具及び備品	284,124	408,818	△ 124,694	国庫補助金等特別積立金	9,321,805	10,083,343	△ 761,538
長期前払費用	40,052	93,428	△ 53,376	△ 28,544,916	△ 29,350,884	805,968	
			(うち当期活動増減差額)	805,968	923,683	△ 117,715	
			純資産の部合計	66,112,392	66,067,962	44,430	
資産の部合計	66,302,882	66,067,962	234,920	負債及び純資産の部合計	66,302,882	66,067,962	234,920

財産目録

令和6年3月31日現在

賃借対照表科目		場所・物量等	取得年季	使用目的等	取得額	減価償却累計額	貸借対照表額
I 資産の部							
1 流動資産							
現金預金	普通預金						32,211,440
		—			—		32,211,440
				小計			32,211,440
		流動資産合計					
2 固定資産							
(1) 基本財産							
土地	建物	—			11,879,647 21,887,619	—	11,879,647 21,887,619
		—					
		基本財産合計					33,767,266
(2) その他の固定資産							
器具及び備品	長期前払費用	—			284,124 —	—	284,124 40,052
		—					
		その他の固定資産合計					324,176
		固定資産合計					34,091,442
		資産合計					66,302,882
II 負債の部							
1 流動負債							
事業未払金		—			—		190,490
		流動負債合計					190,490
		負債合計					190,490
		差引純資産					66,112,392

計算書類に対する注記（じきしん荘拠点）

1. 重要な会計方針

内容

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債権等一移動平均法に基づく原価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金一職員に対して将来支給する退職金のうち、法人の負担する香川県民間社会福祉施設職員等退職手当共済制度掛金累計額を退職給付引当金に計上する。
また、退職給付引当金と同額の退職給付引当資産を計上する。
 - ・賞与引当金一職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積り、賞与引当金として計上する。ただし、重要性が乏しいと認められる場合には、これを計上しないことができる。
 - ・徴収不能引当金一金銭債権のうち、徴収不能のおそれがあるものは、当該徴収不能の見込み額を計上する。ただし、重要性が乏しいと認められる場合には、これを計上しないことができる。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

内容

- ・社会福祉施設職員退職金手当共済制度、及び、香川県民間社会福祉施設職員等退職手当共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

内容

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) じきしん荘拠点区分計算書類（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）
- (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3(⑩)）はサービス区分が1つのため省略している。
- (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3(⑪)）はサービス区分が1つのため省略している。
- (4) じきしん荘拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ・軽費老人ホームじきしん荘

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	11,879,647	0	0	11,879,647
建物	23,340,310	0	1,452,691	21,887,619
合計	35,219,957	0	1,452,691	33,767,266

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

該当なし

計

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

該当なし

計

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	129,900,000	108,012,381	21,887,619
その他の固定資産			
器具及び備品	1,115,670	831,546	284,124
合計	131,015,670	108,843,927	22,171,743

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			
合計			

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当なし			
合計			

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状況を明らかにするために必要な事項

前払費用について支払資金の範囲であるものと、1年基準により長期前払費用から振り替えられたものの
内訳は以下のとおりである。

別紙3 (8))

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31 日

社会福祉法人 捨友会
拠点区分 じきしん莊

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

社会福祉法人 條友会

財産目録
令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	139,345
当座預金	百十四銀行飯山支店	—	運転資金として	—	—	2,277
普通預金	百十四銀行飯山支店	—	運転資金として	—	—	93,829,483
			小計			93,971,105
事業未収金	R1/5月～R6/3月分介護報酬等	—	事業	—	—	68,439,094
未収金	派遣職員等給食費	—	事業	—	—	33,512
立替金	利用者医療費	—	事業	—	—	70,420
			流動資産合計			162,514,131
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(紅山荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2596番地他10筆	—	第一種社会福祉事業である、特別養護老人ホーム紅山荘施設等に使用している	—	—	37,574,136
	(紅山荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2620番地	—	本部施設として使用している	—	—	1,093,814
	(紅山荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2592-2番地他3筆	—	第二種社会福祉事業である、老人デイサービス施設等(紅山ケアセンター)に使用している	—	—	3,829,670
	(じきしん荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2614番地他3筆	—	第一種社会福祉事業である、軽費老人ホームじきしん荘施設等に使用している	—	—	11,879,647
			小計			54,377,267
建物	(紅山荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2596番地他	1998年度	第一種社会福祉事業である、特別養護老人ホーム紅山荘施設等に使用している	1,397,485,354	1,060,918,481	336,566,873
	(紅山荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2620番地	1974年度	本部施設として使用している	20,800,000	20,799,998	2
	(紅山荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2605番地他	1991年度	第二種社会福祉事業である、老人デイサービス施設等(紅山ケアセンター)に使用している	328,149,996	239,501,556	88,648,440
	(じきしん荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2614番地他	1974年度	第一種社会福祉事業である、軽費老人ホームじきしん荘施設等に使用している	129,900,000	108,012,381	21,887,619
			小計			447,102,934
			基本財産合計			501,480,201
(2) その他の固定資産						
土地	(紅山荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2584-1番地他31筆	—	駐車場他として利用している	—	—	69,453,740
建物	(紅山荘拠点)丸亀市飯山町上法軍寺字岡2596番地他	—	利用者家族の宿泊施設として利用している	67,678,005	61,261,960	6,416,045
構築物	紅山荘外構工事他	—	第一種社会福祉事業(紅山荘)、第二種福祉事業(紅山ケアセンター)で使用している	101,283,795	71,963,497	29,320,298
機械及び装置	深井戸改修工事他	—	主として第一種社会福祉事業である、特別養護老人ホーム紅山荘で使用している	32,022,800	30,342,609	1,680,191
車輌運搬具	トヨタレジアスエース他11台	—	施設利用者送迎用	19,531,617	17,519,884	2,011,733
器具及び備品	(紅山荘拠点)ナースコール他	—	第一種社会福祉事業(紅山荘)、第二種福祉事業(紅山ケアセンター)で使用している	196,679,079	188,316,320	8,362,759
	(紅山荘拠点)室内装飾品	—	展示用	3,000,000	2,999,999	1
	(じきしん荘拠点)居室エアコン他	—	第一種社会福祉事業(じきしん荘)で使用している	1,115,670	831,546	284,124
			小計			8,646,884
権利	電信電話債権	—		—	—	1,034,447
ソフトウェア	PCA社会福祉法人会計他	—	第一種社会福祉事業(紅山荘)、第二種福祉事業(紅山ケアセンター)で使用している	—	—	404,250
長期貸付金	香川県民間社会福祉施設等従事職員共済制度掛金	—	外国人留学生奨学生貸付	—	—	6,445,000
退職給付引当資産	東京海上日動火災保険(株)	—	火災保険料	—	—	15,495,421
長期前払費用	美術品他	—	展示用	—	—	465,731
その他の固定資産						15,700,000
			その他の固定資産合計			157,073,740
			固定資産合計			658,553,941
			資産合計			821,068,072
II 債負の部						
1 流動負債						
事業未払金	給食費他	—		—	—	11,540,828
1年以内返済予定長期運営資金借入金	百十四銀行飯山支店	—		—	—	22,080,000
未払費用	3月分職員給与他	—		—	—	20,239,238
預り金	3月分源泉所得税	—		—	—	17,062
職員預り金	3月分社会保険料他	—		—	—	795,637
賞与引当金		—		—	—	10,286,600
			流動負債合計			64,959,365
2 固定負債						
長期運営資金借入金	百十四銀行飯山支店	—		—	—	66,540,000
退職給付引当金	香川県民間社会福祉施設等従事職員共済制度掛金	—		—	—	15,495,421
			固定負債合計			82,035,421
			負債合計			146,994,786
			差引純資産			674,073,286

監査報告書

令和6年5月28日

社会福祉法人 祼友会

理事長 鎌倉 克英 殿

監事 德永 勝

監事 川原、豊治

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

給与規程の変更

新	旧
<p>(処遇改善加算手当)</p> <p>第 31 条 <u>介護職員等の職場処遇改善のため、処遇改善加算手当を支給する。なお、処遇改善加算手当は、介護職員等処遇改善加算を原資として支給する。また支給額については、加算額の変動が予想されることから、適宜見直しを行うことができる。加算額が余った場合には、一時金として加算額を上回るように支給するものとする。</u></p>	<p>(処遇改善加算手当)</p> <p>第 31 条 <u>介護職員の職場処遇改善のため<u>介護職員</u>処遇改善加算手当を支給する。</u></p>
<p>(特定処遇改善加算手当)</p> <p>第 32 条 <u>削除</u></p>	<p>(特定処遇改善加算手当)</p> <p>第 32 条 <u>介護職員の職場処遇改善のため特定処遇改善手当を支給する。特定処遇改善手当は介護職員等特定処遇改善加算を原資として支給する。加算額の変動が予想されることから、適宜見直しを行うことができる。加算額が余った場合には一時金として加算額を上回るように支給するものとする。</u></p>
<p>(ベースアップ手当)</p> <p>第 33 条 <u>削除</u></p>	<p>(ベースアップ手当)</p> <p>第 33 条 <u>ベースアップ手当は、介護職員等ベースアップ等支援加算を原資として支給する。また支給額については、加算額の変動が予想されることから、適宜見直しを行うことができる。加算額が余った場合には、一時金として加算額を上回るように支給するものとする。</u></p>
<p>(夜間勤務手当)</p> <p>第 32 条</p> <p>以下、条を繰り上げる。</p>	<p>(夜間勤務手当)</p> <p>第 34 条</p>
<p><u>令和 6 年 6 月 1 日変更</u></p>	<p>令和 5 年 3 月 6 日</p>

令和 6 年度 定時評議員会

議 題

開催日時 令和 6 年 6 月 24 日（月） 午前 10 時 00 分

場 所 特別養護老人ホーム 紅山荘 会議室

1. あいさつ

2. 議長選出

3. 議 題

第 1 号議案

- ・令和 5 年度事業報告（案）令和 5 年度計算書類（案）及び財産目録（案）についての審議、会計監査報告

その他

- ・介護保険関係 令和 6 年度よりの変更について
- ・給与規程の変更、運営規程の変更
- ・理事長専決事項の報告（令和 6 年 1 月～令和 6 年 3 月）
- ・苦情解決制度第三者委員選任の報告
- ・役員（理事・監事・評議員）の名簿

紅山荘 運営規程（令和6年4月1日変更）

※通所介護、短期入所生活介護、居宅介護支援についても同様な項目を変更、追加しています。

新	旧
<p>(虐待の防止のための措置)</p> <p>第 14 条 施設は、利用者的人権の擁護、虐待の発生又はその再発を防止するため、次の措置を講ずるものとする。</p> <p>一 施設における虐待の防止のための対策を検討する委員会を、おおむね3か月に1回定期的に開催するとともに、その結果について、職員に周知する。</p> <p>二 施設における虐待の防止のための指針を整備する。</p> <p>三 職員に対し、虐待の防止のための研修を年2回以上、定期的に実施する。</p> <p>四 前三号に掲げる措置を適切に実施するため担当者を置く等、その他虐待防止のために必要な措置を講ずる。</p> <p>2 施設は、サービス提供中に、従業者又は養護者（利用者の家族等高齢者を現に養護する者）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに市町へ通報するものとする。</p>	<p>(虐待の防止のための措置に関する事項)</p> <p>第 14 条 事業所は、利用者の人権の擁護・虐待等の防止のため次の措置を講ずるものとする。</p> <p>一 虐待を防止するための事業所職員に対する研修の実施</p> <p>二 利用者及びその家族からの苦情処理体制の整備</p> <p>三 その他虐待防止のために必要な措置</p> <p>2 事業所は、サービス提供中に、従業者又は擁護者（利用者の家族等高齢者を現に擁護する者）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに市町へ通報するものとする。</p>
<p>(苦情・ハラスメント処理)</p> <p>第 15 条 入所者や家族等からの苦情・ハラスマントに迅速かつ適切に対応するため、また、前条の虐待の早期発見等に繋がるよう、相談窓口の設置など、必要な措置を講じる。</p> <p>苦情申出人からの苦情解決を円滑に図るため、第三者委員を配置し、苦情解決責任者との話し合いへの立ち会い、助言等を行う。</p>	<p>(苦情処理)</p> <p>第 15 条 入所者や家族等からの苦情に迅速かつ適切に対応するため、苦情対応相談窓口の設置など、必要な措置を講じる。</p>
<p>(衛生管理及び職員の健康管理等)</p> <p>第 16 条 施設は、サービスの提供に使用する備品等を清潔に保持し、定期的な消毒を実施する等、常に衛生管理に十分留意するものとする。</p> <p>2 施設における感染症の予防及びまん延を防止するため、次の措置を講ずるものとする。</p> <p>一 施設における感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会を、おおむね3か月に1回定期的に開催するとともに、その結果について、職員に周知する。</p> <p>二 施設における感染症の予防及びまん延の防止のための指針を整備する。</p> <p>三 職員に対し、感染等に関する基礎知識の習得に努めるとともに、必要な研修及び訓練を年2回以上、定期的に実施するものとする。</p> <p>四 職員に対し、年1回以上の健康診断を受診させるものとする。</p>	<p>(衛生管理及び職員の健康管理等)</p> <p>第 16 条 施設は、サービスの提供に使用する備品等を清潔に保持し、定期的な消毒を実施する等、常に衛生管理に十分留意するものとする。</p> <p>2 感染症対策委員会等を設置・開催し、必要な措置を講ずる。また、事業所の職員に対し、感染等に関する基礎知識の習得に努めるとともに、年1回以上の健康診断を受診させるものとする。</p>
<p>(業務継続計画の策定等)</p> <p>第 17 条 施設は、感染症や非常災害の発生時において、入所者に対するサービスの提供を継続的に実</p>	

施するための計画、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（以下「業務継続計画」という。）を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講じるものとする。

2 施設は、職員に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的に実施するものとする。

3 施設は、定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行うものとする。

(地域との連携等)

第 18 条 施設は、その事業の運営に当たっては、地域住民又はその自発的な活動等との連携及び協力を行う等の地域との交流に努めるものとする。

(掲示)

第 19 条 施設の見やすい場所に、運営規程の概要、職員の勤務体制、その他利用申込者の選択に資すると認められる重要な事項を掲示、又は閲覧可能な形で備え付けるものとする。

2 前項の書面掲示に加え、インターネット上で情報の閲覧が完結するよう、ホームページに掲載し公表する。

(記録の整備)

第 20 条 職員、設備、備品及び会計に関する諸記録を整備する。

2 サービス計画、サービス担当者会議等の記録、その他サービスの提供に関する記録を整備するとともに、完結の日から 5 年間保存する。

(その他施設の運営に関する重要な事項)

第 21 条 施設は、医療・福祉関係の資格を持たない介護を提供する職員に対し、認知症介護に係る基礎的な研修を受講させるために必要な措置を講じるものとする。

また、職員の資質向上のために研修の機会を次とおり設けるものとし、また、業務の執行体制についても検証、整備する。

一 採用時研修 採用後 3 か月以内
二 継続研修 法人が行う職員研修（原則毎月 1 回開催）、外部研修への参加等

2 第三者評価の実施

提供するサービスについては、第三者からの評価を得てサービスの向上に努める。

3 この規程に定める事項のほか、運営に関する重要な事項は社会福祉法人祷友会と施設の管理者との協議に基づいて定めるものとする。

(掲示)

第 17 条 施設の見やすい場所に、運営規程の概要、従業者の勤務体制、その他利用申込者の選択に資すると認められる重要な事項を掲示、又は閲覧可能な形で備え付けるものとする。

(記録の整備)

第 18 条 職員、設備、備品及び会計に関する諸記録を整備する。

2 サービス計画、サービス担当者会議等の記録、その他サービスの提供に関する記録を整備するとともに、完結の日から 5 年間保存する。

(その他施設の運営に関する重要な事項)

第 19 条 施設は、職員の質的向上を図るために研修の機会を次とおり設けるものとし、また、業務体制を整備する。

一 採用時研修 採用後 3 か月以内
二 継続研修 法人が行う職員研修（原則毎月 1 回開催）、外部研修への参加等

2 第三者評価の実施

提供するサービスについては、第三者からの評価を得てサービスの向上に努める。

3 この規程に定める事項のほか、運営に関する重要な事項は社会福祉法人祷友会と施設の管理者との協議に基づいて定めるものとする。

理事長専決事項 令和6年1月～令和6年3月末

経費支出 支払額100,000円～5,000,000円（経常支払先除く）

(単位：円)

支払日付	支払内容	サービス区分	支払先	支払金額	科目
R06.01.22	浄化槽フロート・ポンプ取替作業	じきしん荘	瀬戸内清掃（有）	352,000	修繕費
R06.01.31	給与管理システムサポート料 R5.4.1～R6.3.31	紅山荘	日本ユー・エス・アール（株）	132,000	保守料
R06.01.31	LED球	紅山荘	（有）三谷電気工事	121,000	消耗器具備品費
R06.02.20	介護ソフト「ケアカルテ」再リース料 R6.1.31～R7.1.30	紅山荘	百十四リース（株）	203,940	賃借料
R06.02.26	特定建築物定期調査及び報告書作成業務	紅山荘	（株）菅組	172,700	手数料
R06.02.29	川口真未 紹介手数料	紅山荘	ディップ（株）	958,320	手数料
R06.03.01	令和6年度能登半島地震 特別年会費（第1期）	本部	香川県社会福祉法人経営者協議会	100,000	諸会費
R06.03.22	職員健康診断	紅山荘	香川成人医学研究所	359,520	福利厚生費
R06.03.22	社会福祉事業者総合保険 保険料 R6.4.1～R7.3.31	紅山荘	（株）四国通商	1,197,250	保険料
R06.03.25	飯山町R438沿紅山荘入口広告 年間広告料R6.2.1～R7.1.31	紅山荘	長田広告（株）	290,400	広報費
R06.03.29	ツイン蛍光灯	紅山荘	（有）三谷電気工事	151,800	消耗器具備品費
R06.03.29	貯水槽清掃・浴槽水水質検査	紅山荘	（有）三谷電気工事	223,300	保健衛生費
R06.03.29	ナースコール保守点検料	紅山荘	（株）ケアコム	514,250	保守料
R06.03.29	消防設備等保守点検 総合点検	紅山荘	四国アラーム（株）	296,670	保守料
R06.03.29	眞鍋恭子 紹介手数料	紅山荘	（株）マイナビ	938,520	手数料
R06.03.31	利用者結核ポータブル検診・基本料金	紅山荘	（財）香川県総合健診協会	229,900	保健衛生費

予算流用 (令和6年1月～令和6年3月末)

(単位：円)

流用日付	内容	サービス区分	流用金額
R05.12.26	職員給料 → 職員賞与	紅山荘	3,500,000
R05.12.26	保健衛生費 → 賃借料	紅山荘	1,500,000
R05.12.26	印刷製本費 → 事務費 燃料費	紅山荘	100,000
R06.03.31	職員給料 → 役員報酬	紅山荘	20,000
R06.03.31	事業費 燃料費 → 水道光熱費	紅山荘	300,000
R06.03.31	旅費交通費 → 水道光熱費	本部	50,000
R06.03.31	消耗器具備品費 → 保健衛生費	じきしん荘	30,000
R06.03.31	修繕費 → 業務委託費	じきしん荘	20,000

職員の任免 (令和6年1月～令和6年3月末)

採用日	氏名	退職日	職名	処遇	所属
R06.01.01	宮川成美		看護職員	正職員	通所介護
R06.01.09	川口真未		看護職員	パート	紅山荘
	WILMA FERDILA	R06.01.15	介護職員	正職員	紅山荘
R06.01.20	SABILLA QUEEN		介護職員	技能実習	紅山荘
R06.01.20	ANGELIA IVANNA KARIM		介護職員	技能実習	紅山荘
R06.02.01	眞鍋恭子		事務職員	正職員	紅山荘
	MAIROH	R06.02.29	介護職員	特定技能	紅山荘
	ELSA FEBRI YANTI	R06.03.31	介護職員	技能実習	紅山荘

社会福祉法人 祷友会 評議員並びに理事・監事の名簿

(順不同)

<評議員>

任期 自 令和3年6月21日
至 令和7年の令和6年会計年度の最終のものに関する定時評議員会締結の時まで

氏名	〒	自宅住所	職業
岡部壽子	765-0032	善通寺市原田町1494番地1	社会福祉法人 千周会 理事長
熊谷勝子	761-2406	丸亀市綾歌町栗熊東3番地3	元 丸亀市社協 綾歌支所長
上里好子	762-0003	坂出市久米町一丁目14番58号	社会福祉法人 永世会 理事長
進 和彦	762-0083	丸亀市飯山町下法軍寺65番地2	(社福)香川県社会福祉事業団 理事長 飯山南コミュニティ協議会 会長
中西博幸	762-0083	丸亀市飯山町下法軍寺802番地	飯山地区民生児童委員
喜多壽子	761-2406	丸亀市綾歌町栗熊東32番地2	元 綾歌地区民生児童委員
寺井義弘	762-0084	丸亀市飯山町上法軍寺129番地	飯山地区民生児童委員

<監事>

任期 自 令和5年6月20日
至 令和7年の令和6年会計年度の最終のものに関する定時評議員会締結の時まで

氏名	〒	自宅住所	職業	役員の資格等
徳永 豊	762-0086	丸亀市飯山町真時334番地10	税理士	・社会福祉事業の経営に見識を有する ・財務管理について見識を有する
川原豊治	762-0082	丸亀市飯山町川原610番地	会社役員	・社会福祉事業の経営に見識を有する ・財務管理について見識を有する

<理事>

任期 自 令和5年6月20日
至 令和7年の令和6年会計年度の最終のものに関する定時評議員会締結の時まで

氏名	自宅住所	現職	役員の資格等
鎌倉克英	丸亀市土器町西五丁目493番地	紅山ケアセンター長 じきしん荘 施設長	・社会福祉事業の経営に見識を有する ・施設の管理者
鎌倉契嗣	丸亀市土器町西五丁目493番地	紅山荘 施設長	・社会福祉事業の経営に見識を有する ・施設の管理者
大喜多章親	丸亀市土器町西七丁目189番地3	丸亀市社会福祉協議会 常務理事・事務局長	・当法人が行う事業の区域における福祉 に関する実情に通じている ・社会福祉事業の経営に見識を有する
大前 進	坂出市川津町3720番地2	紅山ケアセンター主任	・当法人が行う事業の区域における福祉 に関する実情に通じている
香川祐子	丸亀市飯野町東分2617番地8	紅山荘 生活相談員	・当法人が行う事業の区域における福祉 に関する実情に通じている
濱野 章	坂出市江尻町1089番地3	紅山ケアセンター 居宅介護支援 管理者	・当法人が行う事業の区域における福祉 に関する実情に通じている